

徳島エコノミージャーナル

# ecoja

# 4

2015  
April  
No.426

Tokushima Economy Journal  
徳島発信 経済情報誌

4月12日 世界宇宙飛行の日



## CONTENTS

### とくしま魅カスポット

新チャンネルけーぶる12

### 新古今歳時記

四国大学生活科学部講師 上野 昇

### デジタルアートによる地域の活性化

チームラボ(株)  
代表取締役社長 猪子 寿之

### 値札を見て、お客様は何を 思うのか?

河合中小企業診断士事務所  
代表 河合 正尚

### 自治随想

早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員  
徳島文理大学総合政策研究科教授 西川 政善

### 日出晴夫のITな話

中小企業診断士 日出 晴夫

### 平井吉信コーナー

中小企業診断士 平井 吉信

### ドクター板東の メディカルリサーチ

医学博士 板東 浩

### 松下幸之助に学ぶ

全国PHP友の会 会友 梶浦 洋一

### むかし「局アナ」いま「隠居」

元朝日放送アナウンサー 上田 博章

### 美術をたのしむ、美術館をたのしむ

徳島県立近代美術館企画交流室長 森 芳功

### 戦国おもしろ百話

三好長慶会代表 出水 康生

### 喜寿談議

(株)地域サービス 代表取締役 永井 英彰

### 生重郎の娯録

書と画 四宮 生重郎

The Japan was sakura-iro

# とくしま魅カスポット

徳島県内のキラッと光る商品や技術にスポットを当て、創造の現場から発信される声や笑顔、そして、こだわりの品々をレポートします。



## 新チャンネル けーぶる12

徳島県内のケーブルテレビ普及率は、88.3%と高く、全国1位の規模を誇っています。この4月からは、そんな徳島県内のケーブルテレビ局16局が一丸となって新たなチャンネルを作ることになりました。そこで、今回は、新チャンネル「けーぶる12」について、スタッフの方にお話を伺いました。

◆「けーぶる12」は、どんなチャンネルですか？  
県内の16のケーブルテレビ局が協力してお届けするチャンネルです。放送内容は、「生中継」「自主放送番組」「まるっと！とくしま」という大きく分けるとこの3本の柱で構成されているチャンネルです。

「生中継」は、加入されている方は殆どご覧になったことがあるかと思いますが、高校野球などのスポーツ中継、お祭りやイベントの中継、県議会などの中継です。

「自主放送番組」は、県内のケーブルテレビ局がそれぞれ取材し、これまでだとエリア内しか放送していなかった番組をピックアップしてお届けする予定です。

そして3つ目の「まるっと！とくしま」というのは、県内各地で行われた話題を紹介するニュース「まるっとニュース」地域に密着したケーブルテレビならではの視点で様々なスポットや物など

を紹介するコーナー「みとこいつとこ」、更にはイベント情報やチャンネル内の番組紹介などをお届けする新しい形の情報番組です。これは、県内16局が共同で、毎週更新していきます。

◆「自主放送番組」というのは、どのようなものがありますか？

自分の住むエリアの番組は馴染みが深いかと思いますが、他のエリアのケーブルテレビの番組もみたい！という声も多数あり、これがこのチャンネルで実現することにな



「まるっと！とくしま」は、毎週木曜日午後5時更新の情報番組。身近な地域の話が盛り沢山です！



ります。毎週更新、毎月更新と様々あります。また、バラエティやスポーツ、季節の紹介、各市町村の特徴を生かしたのもなど、幅広いジャンルのものがあります。詳しくは、番組電子表でご確認ください。

◆新しい形の情報番組について詳しく教えてください。

この番組「まるっと！とくしま」は、30分番組で、毎週木曜日午後5時更新で放送します。それぞれのエリア内で放送されたニュースも、もしかするとこの番組で再びお目にかかることがあるかもしれません。これまでは、徳島市で元氣な孫の

姿が映っていたのに、池田に住む我が家ではみることができなかったわという方も、この番組を通して見ることができるようかもしれません。ぜひお楽しみください。

◆最後にメッセージを

2015年4月よりスタートしたこの「けーぶる12」。各局が総力を挙げて皆様に楽しんでいただける様々な番組をお届けしていきます。なお、チャンネルスキヤンがまだお済でない方は、加入しているケーブルテレビ局へお気軽にお問合せください。

エーアイテレビ	日本中央テレビ
かみいたテレビ	東阿波ケーブルテレビ
キューテレビ	阿波市ケーブルネットワーク
テレビ鳴門	池田ケーブルテレビ
ケーブルテレビあなん	ケーブルネットおえ
県南テレビ	テレビ阿波
テレビトクシマ	石井CATV
那賀町ケーブルテレビ	国府町CATV

エコジャホームページでも毎月ピックアップ記事を更新。  
下記サイトでご覧いただけます。

<http://www.jctv.ne.jp/ecoja>

知らなきゃ恥ずかしい！でも意外と知らない！

今日から使える！ **ビジネス用語**

第46回「キュレーション」

収集した情報をまとめ、新たな価値を付けて共有する  
**キュレーション (Curation)**

美術館や博物館で、テーマに沿った展示物を集めたり、企画を立ち上げたりする人のことを「キュレーター」と言う。

これまで我々は、テレビやラジオ、雑誌などから様々な情報を受動的に受け取っていたが、インターネットの普及により、自分で検索して必要な情報を取り出す能動的スタイルに変わっていった。そして今、新たに登場したのが、特定の興味に沿って情報を集めた(=キュレーション)、いわゆる「まとめサイト」だ。TwitterやFacebookなどのSNSも記事を書いた者の趣向が強く反映されるため、一種のキュレーションといえる。情報が溢れすぎた現在では、自分から情報を探しに行くよりも、何らかの形でまとめられたものを、受動的に受け取る方が効率が良い場合もある。

### <例えばこんな会話で…>

「我が社のホームページを立ち上げたんだけど、新製品の情報を一気にたくさんの人に見てもらいたいんだよね」

「**キュレーション**って言って、同種の情報を集めたサイトに取り上げられると、アクセスアップが見込めるよ。大手のサイトもあるけど、SNSで取り上げてもらうのも有効だね。友達が言ってることって、信用しやすいでしょ」

「どうすればいい？」

「キュレーションする人の好みまかせだから、要は思わず紹介したくなる興味深いモノを提供するってことかな」

「結局行き着く先は、真摯なモノづくりってことか。頑張るよ」



## 2 とくしま魅カスポット

新チャンネルけーぶる12

## 4 新古今歳時記

四国大学生生活科学部講師 上野 昇

## 6 デジタルアートによる地域の活性化

チームラボ(株)  
代表取締役社長 猪子 寿之

## 8 値札を見て、お客様は何を思うのか？

河合中小企業診断士事務所  
代表 河合 正尚

## 10 自治随想

早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員  
徳島文理大学総合政策研究科教授 西川 政善

## 12 日出晴夫のITな話

中小企業診断士 日出 晴夫

## 16 平井吉信コーナー

中小企業診断士 平井 吉信

## 18 ドクター板東のメディカルリサーチ

医学博士 板東 浩

## 20 松下幸之助に学ぶ

全国PHP友の会 会友 梶浦 洋一

## 22 むかし「局アナ」いま「隠居」

元朝日放送アナウンサー 上田 博章

## 24 美術をたのしむ、美術館をたのしむ

徳島県立近代美術館企画交流室長 森 芳功

## 26 戦国おもしろ百話

三好長慶会代表 出水 康生

## 28 喜寿談議

(株)地域サービス 代表取締役 永井 英彰

## 生重郎の娛録

書と画 四宮 生重郎

# 新古今 歳時記

平成 27年 5月

今月からの新連載、主に徳島県内の暦や行事などを紹介する「新古今歳時記」がスタート。忘れ去られた行事や、昔の賑わい、そして旬なイベント情報など今と比べながら紹介していきたい。5月と言えば、茶摘の八十八夜、田植え、鯉のぼり、ツバメ、そうそうゴールデンウィークも5月初旬にあるね。いろいろなイベントがあるよ！



剣山山開き

5月	新暦・旧暦	雑節・祝日	今年5月の祭・イベント	季節の風物詩
1金	ひのと 八白先負 うし	メーデー	3日 八面神社農村舞台 (那賀町西納)	剣山お山開き祭り 牡丹の見ごろ終わる
2土	つちのえ 九紫仏滅 とら	八十八夜	3~5日 マチ☆アソビ (新町川水際公園)	初カツオ旬の時期 椎宮神社ツツジが見ごろ (徳島市南佐土)
3日	つちのえ 一白大安 う	憲法記念日	~4日 加茂谷鯉まつり (阿南市深瀬町)	あま塚の白フジが見ごろ (鳴門市里浦町)
4月	かのえ 二黒赤口 たつ	みどりの日	~6日 藤まつり (石井町地福寺)	牛の祭り 東宮山祭り
5火	かのえ 三碧先勝 み	こどもの日	~6日 上分・花の隠里 (神山町上分)	ヒヨウが降る季節 ~6月下旬
6水	みずのえ 四緑友引 うま	振替休日 蛙始鳴	~6日 彩恋こい鯉まつり (月ヶ谷温泉)	シャクヤクの花見ごろ
7木	みずのと 五黄先負 ひつじ	世界赤十字デー	~9日 水崎廻り (那賀町水崎)	バラの花咲く~5月下旬 (藍住町バラ園など)
8金	きのえ 六白仏滅 さる	愛鳥週間・母の日	9・10日 ZERO→1955 (那賀川)	カキツバタ咲く季節
9土	きのと 七赤大安 とり	蚯蚓出	10日 勝瑞城館跡まつり (板野郡藍住町)	
10日	ひのえ 八白赤口 いぬ	三りんぼう・春の 全国交通安全運動	10日 金長まつり (小松島市金長神社)	
11月	ひのと 九紫先勝 い	看護の日	13・14日 竹ヶ島神社夏祭り (海陽町・竹ヶ島)	
12火	つちのえ 一白友引 ね			
13水	つちのえ 二黒先負 うし			

## 昔

64年前の連載より

昨年の日記を開いてみると5月15日に山王さんのお祭りが行われている。(略)ただ1つ徳島市内で大岡本町の日枝神社は山王祭りと呼ばれ、旧藩時代は四月の13日から3日間、明治になって5月に行われるようになった。昔は藩主代々の尊信を集めて、豪奢の限りをつくした。四代の藩主光隆がまだ幼少の時、くくり猿の絵馬を描いて社殿に奉納したという文献が残っており、文化文政頃の記録を見ても盛大な山王の壮麗さが想像される。(略)廃藩置県このかた、さしも全盛を誇った当時の面影はもはや伝えるべくもなく、次第とみすばらしくなって今の人には、日枝神社の存在すらほとんど忘れがちになっている。

13日お釈迦のかん仏会で県下一円に執行される。4月には釈尊降誕を記念する花祭りが近年になつて施行されてきたが一般の民衆に親しまれているのはやはり旧暦のこの日である。(略)この日は山や海で遊びくらし、農家でも休養日とさだめて卯月8日を樂しむが、徳島市街に住む多くの人には花祭りの方が釈尊降誕祭りとして観念づけられているようだ。13日には寺の本堂に花御堂を設け参敬者には幸水で浴仏さすのが例で、寺で甘茶を施与する。また八日花とか天道花とかいって、サオの先にツツジの花束をくくり付けたのをどこの家でも高々と立ててあったのは、釈迦の生誕にあたって天尊天女が降らした花をいれる意味で、旧幕府時代から、明治40年過ぎまでこのサオツツジが町々に林立して異色ある風景に見られたがこれも大正に入つてすっかりなくなった。

5月も半ば過ぎるとそろそろ初夏の気分が訪れ、郊外の眺めは燃え立つような若葉におおわれ、花とどりの色を染めつつある(略)麻植郡船窪のつとじと大歩危小歩危の溪流を彩る山ツツジの風情が1日の清遊に適するものがあり、藤の花も石井の地福寺にあるのをぜひもとの姿にして欲しいと思う。ただ徳島近郊としては佐那河内にある徳円寺のシャクナゲがこの月の末には見ごろになるであろう。

昭和26年5月 徳島新聞連載  
阿波歳時記 五月の巻より 抜粋  
著者：絵師郷土芸能研究家  
林鼓浪 はやしこぶる  
(1988年7月~1965)

31 日	30 土	29 金	28 木	27 水	26 火	25 月	24 日	23 土	22 金	21 木	20 水	19 火	18 月	17 日	16 土	15 金	14 木
二黒大安 ひのと ひつじ	一白仏滅 ひのえ うま	九紫先負 きのと み	八白友引 きのえ たつ	七赤先勝 みずのと う	六白赤口 みずのえ とら	五黄大安 かのと うし	四緑仏滅 かのえ ね	三碧先負 つちのえ い	二黒友引 つちのえ いぬ	一白先勝 ひのと とり	九紫赤口 ひのえ さる	八白大安 きのと ひつじ	七赤仏滅 きのえ うま	六白先勝 みずのと み	五黄赤口 みずのえ たつ	四緑大安 かのと う	三碧仏滅 かのえ とら
旧 4.14	旧 4.13	旧 4.12	旧 4.11	旧 4.10	旧 4.9	旧 4.8	旧 4.7	旧 4.6	旧 4.5	旧 4.4	旧 4.3	旧 4.2	旧 4.1	旧 3.29	旧 3.28	旧 3.27	旧 3.26

消費者の日

紅花栄

上弦

三りんぼう


小満

国際親善デー

新月


沖繩本土復帰記念日  
竹笋生

24日 大歩危の鯉のぼり  
(三好市山城町)




写真：とくしまマルシェ

24日 春の岳人の森まつり  
(神山町上分)



写真：お田植え祭

中旬頃 お田植え祭  
(鳴門市大麻比古神社)




写真：竹ヶ島神社夏祭り

山草刈り・肥の口開け  
(佐那河内村)

ウミガメ産卵上陸  
(日和佐・大浜海岸)

昔・日枝神社の夏祭り  
(徳島市)



写真：3月中旬の日枝神社 (芳野神社)

蚕起食桑 蚕が桑の葉を盛んに食べ始める時期

高越山のツツジが見ごろ  
(船窪つつじ公園)

戦前まで・海軍記念日  
(徳島市)

走り梅雨の時期

ホタルが光りだす時期  
晦薬師・厄入り厄流し

※掲載のイベントなどの情報は変更になる場合もありますので、ご了承ください。

**今**  
今年5月のピックアップ

故林鼓浪の連載「阿波歳時記」の五月分を右頁に紹介した。64年前の記事だが、今でもほとんどの風物詩が今も現存していることに気が休まった。ただ当時でも、目立たなかったという日枝神社(徳島市助任本町)だが、実は著者が幼い頃よく遊んだ場所、約30年ぶりに訪ねてみることにした。住宅街にひときわ木々が茂っているのがこの神社で別名、芳野神社とも呼ばれている。40年以上前に遊んだ遊具が、まだ残っていたのに驚いた。

ところで、今年5月のゴールデンウィークは、2日(土曜日)から6日(水曜日)まで、最長5日間連休の人も多いはず。この際、遠くに旅行する人達多いと思うが、近場でじっくり散策やイベントに参加したい人向けに、今月開催予定の歴史ロマンを満喫できるイベント「勝瑞城館跡まつり」を紹介したい。

今年で町制60周年目を迎えた板野郡藍住町内の城跡地にて、5月10日(日曜日)に開催が予定されている。三好実休など戦国時代に幕府を開いた三好氏や阿波細川氏の居城として、当時

日本の中世史の一端を今に伝える宝物

## 勝瑞城館跡まつり

歴史ロマン講演・お茶席などの催し物・阿波おどり武者行列・即売会・うどんなどのおもてなし・獅子舞・子ども達によるクラシックバレエ・他お楽しみ色々

日程：5月9日(日)9時30分～15時まで  
場所：藍住町勝瑞東勝地 勝瑞城館跡(国指定史跡)  
主催：勝瑞城館跡まつり実行委員会・藍住町観光産教会

取材デザイン編集 上野昇ののちゃん  
四国大学 生活科学部講師

は東四国随一の河川や運河に囲まれた険要の地として繁栄した場所だ。詳細はデジタル配信版 eojia (<http://www.ictv.ne.jp/eojia>) に連載されている三好長慶会代表の出水康生氏の頁と講演を手エックして欲しい。阿波おどりと武者行列、子どもクラシックバレエ、獅子舞、産直市などもある。ぜひ参加してみたいかがだろうか。



写真：武者行列

平成27年3月2日 / ホテルクレメント徳島

## ～デジタルアートによる地域の活性化～



主催：徳島経済同友会

講師 チームラボ(株)  
代表取締役 猪子 寿之氏



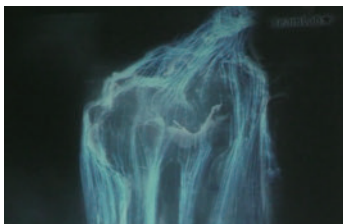
近付くと蛙がジャンプ！



踊るホログラムたち



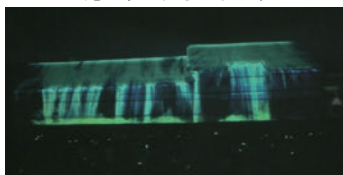
人と自然の関係を表現



3次元空間の滝



滝にうたれるオーディ



滝にうたれる佐賀城

### 無数のホログラム

現代アートの祭典「シンガポールビエンナーレ」では、等身大のホログラムを空間の中にたくさん作りました。ホログラムの中を観客が歩くことができ、近づくことと様々な反応をします。ホログラムたちは自由に踊ったり楽器を鳴らしたりしています。互いに影響

チームラボは、プログラマ・エンジニア、数学者、建築家、CGアニメーション、Webデザイナー、グラフィックデザイナー等のスペシャリストで構成されているウルトラテクノロジスト集団です。最近ではNHKの大河ドラマ「花燃ゆ」のOP\*を作りました。

### 花と人

シンガポールの展覧会「イツカン・アート・ギャラリー」では、巨大な鏡の

私は毎年夏になると阿波踊りを踊っていますが、阿波踊りは一切の秩序がないように感じるにも関わらず、非常にピース（一片）な体験をします。もしかしら、昔の人々は今とは違った方法でピースを成り立たせていたのではないかと感じた体験からこのホログラム空間を作りました。

### 滝のシリーズ

世界中様々な場所で展示している滝の作品で、実際に滝を描いているわけでは

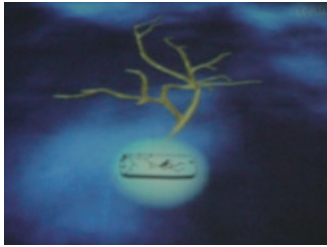
中に花が咲いていく通路という作品を発表しました。花が勝手に生まれて寿命が来たら散っていくという作品で、状況に合わせて空いている部分に咲いていきます。同じ瞬間はなく、延々と変わっていきます。人が歩いたり壁に触ったりすると、花が散っていきます。逆に、一定の距離を開けてじっとしていると、たくさん花が咲いてきます。国東半島では、よく似た作品が気に入っていただけで、この作品の為に建物が常設され、4月から完全オープンになります。

なく、コンピュータ上で空間を作って、その空間に立体的な岩を作り、上から水をかけるようにシミュレーションで線を引いています。この作品はアート作品として世界中で売っています。アウディのイベントではアウディを岩に見立てて、コンピュータ上の水を本物のアウディにプロジェクターで映した作品を作りました。この世にある全てのモノが岩の代わりになるので、何を使っても作品になります。佐賀県では佐賀城をプロジェクションして作品を作りました。

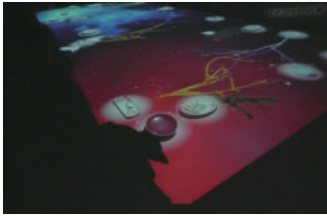
3月中旬にはアートのイベントとして、パリにあるグラン・パレという歴史的な建物を岩にして滝をかける作品を発表しました。

## 器の作る新世界

フランスのパリで「メゾン・エ・オブジェ」という世界最大のデザイン見本市が開催されています。そこで世界のデザインやインテリアが一举に流通します。20周年を記念して「メゾン・エ・オブジェ」から依頼が来て、「メゾン・エ・オブジェ」の入り口に300㎡ぐらいの巨大な空間を作りました。そこにある巨大な机の上にお皿を置くと、お皿の絵柄が机上に出てきます。フランスの伝統的な磁器の他に、日本の有田焼も持って行きました。机の上では、実際にお茶が飲めたり、デザートを食べることがができます。お皿を並べると、机の上に様々な世界が作られていきます。



絵皿から伸びていく植物



机の上で構築される世界



互いに追いつ合うカラス



ハウステンボスの運河沿いに並ぶ木々



ホログラムの糸で魚釣り



スマートフォンで魚をゲット!

たもので、下からLEDでライトアップしています。他にも木にはスピーカーが付いていて、木がまるで一個の楽器のようになっていきます。ハウステンボスは現在多くの入場者がいて、様々なアトラクションがあります。アンケートを採ると、この作品は五点満点中の4・8点という、アンケート史上ありえないほど高い数字になりました。以前はあまり人が来ないような場所でしたが、今では運河沿いを船が走っていて、人がたくさん来るようになりました。

**デジタルで魚釣り**

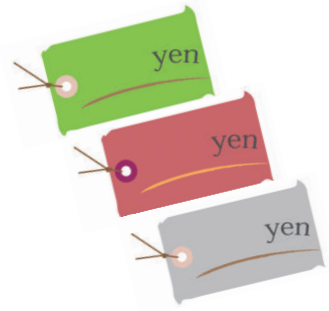
瀬戸内海では、みんなで釣りができる作品を作りました。海水を噴き上げて作り出す巨大なウォータースクリーンに、ホログラム映像を出現させます。海上には様々な色のホログラムの糸が海に垂れ下がっていて、魚が掛かると、糸の色ごとに専用アプリをダウンロードしたスマートフォンが光ります。そこでスマートフォンをぐるぐる回すと、魚をゲットできます。一回で約千人入場できて、同じ色の糸の人が二百人位いるので、みんなで力を合わせるのと、捕まえるのが難しい魚も釣り上げることが出来ます。

**デジタルの可能性**

デジタルは「冷たい」というイメージを持たれていきます。しかし、今まで個人的な体験だったアートが、デジタルになることによつて人々が参加し、参加した人たちの行為によつて、人々の集団としての関係性に影響を与えるようになると思っています。ハウステンボスの運河沿いを例にとると、遠くで木が光ると、そこに人がいると分かりません。普段なら気にしません。同じ空間にいる人のことが気になります。

お台場で「学ぶ！未来の遊園地」というイベントを行っています。紙に自由に魚の絵を描くと、描いた魚が目の中の巨大な水族館で泳ぎ出します。デジタルアートは、同じ空間にいる人々の関係性を変えたいという可能性を感じて始めたプロジェクトです。私は幼いころは、いつも一人で絵を書いています。デジタルアートによって普段よりも隣の人の絵が気になったり、一緒に描くことで普段より楽しくなったりします。もし街が丸ごとデジタルアートになれば、そこにいる人々の関係性をポジティブにする可能性が大きくなると思います。

平成27年3月24日 / 徳島グランヴィリオホテル



主催：徳島商工会議所

## 値札を見て、お客様は何を思うのか？ ～価値と価格と消費者心理～

講師 河合中小企業診断士事務所  
代表 河合 正尚氏

### 価格の設定は、なぜ重要なのか？

#### ■最高の価格とは

「値決めは、経営を大きく左右するだけに、トップ自らが行うべき。値決めの目標は、お客様が喜んで買ってくれる最高の価格を見出すこと。そして、その価格で買ってくれる努力をする」京セラ・KDDI創業者の稲盛和夫氏の言葉です。最高の価格とは、最適な価格、一番良い価格という意味ではなく、『お客様が喜んで買ってくれる一番高い値段、ぎりぎりの値段』であり、それを探してくださいということなのです。その値段が見つかったら、その価格で買ってもらえるように経営努力をしてください。そうすることで儲かってくるのです。安売りで勝負をするのではなく、お客様が買ってくれる一番高い値段で勝負をしてください。

#### ■価格はなぜ重要なのか

実際にあった話を元に説

明します。ある企業が、一〇〇円の商品を作っていたとします。社長が、今回は二円コストダウンできたので、たかさんの利益が出ると思うと話しました。それを聞いた営業担当が、勝手に一〇円値引きをして販売しました。やがて決算の時期になり、ふたを開けてみると、業績が大きく悪化していたのです。

①一〇〇円で、ペットボトルに入った水を販売しているとして、経費を、変動費と固定費にわけて考えていきます。

・変動費とは、商品を作るためにかかる費用（売り上げが増加すれば、同様に増加するところ）。ペットボトルの水なら、中に入っている水や、ペットボトルの容器を作成するためにかかる費用で、今回は六〇円とします。

・固定費とは、売り上げが増加しても減少しても一律にかかる費用（人件費、役員報酬、家賃など）。今回は三〇円とします。これらの差額が利益として、一〇

円出ることになりました。

②この例に、「二円のコストダウンに成功した」という例をあてはめます。利益はどう変化するのでしょうか。

・変動費は六〇円↓五八円  
・固定費は三〇円のまま  
したがって利益は一〇円↓一二円となり、当初の予定から二〇%の利益増になると想定していました。

③ここから一〇円値引きをすると、

・価格は一〇〇円↓九〇円  
・利益は一二円↓二円

当初からは八〇%の利益減となってしまうました。これより値引きをするということは、そのまま利益に直結するということがわかります。営業担当は、一〇〇円のものを一〇円にする（一〇%値引きする）という意識だったはずが、結果的には、利益をほぼなくしてしまうほどの大きい値引きだったことがわかります。まずは、その認識があるかどうかが大切です。

④また仮に、一〇円値上げすると

・価格は一〇〇円↓一一〇円

・利益は一二円↓二二円となり、利益は一倍になります。

一〇%の値上げと一〇%の値下げで、価格はそれぞれ一〇円しか変わりませんが、利益は大幅に変わります。価格の上下は、それだけ利益に影響を与えるものだということがわかります。利益改善には、まず価格の改定から行ってみるのはいかがでしょうか？

### 価格の心理学

#### ■アンカーリング効果

図1・2をご覧ください。どちらのオレンジ色の円が大きいでしょうか？

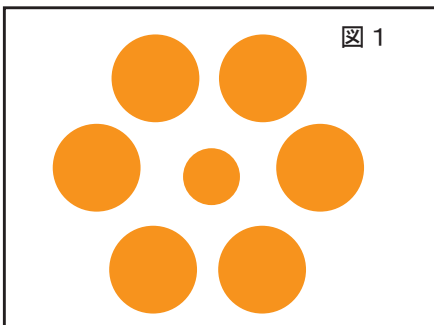
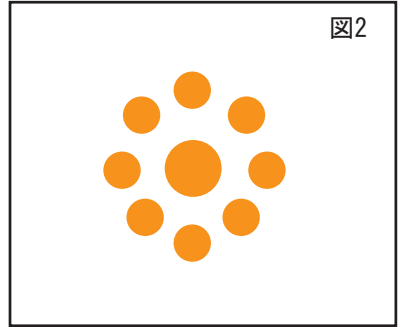


図 1

図2



実際にはオレンジ色の円は同じ大きさなのですが、周りにある円の影響をうけて、大きさが違って見えてしまうのです。

これと同じことが、価格でも起こります。

アメリカで行われた実験で、住民に自身の社会保障番号の下2桁を書いてもらい、その後、キーボード・マウス・電池それぞれに、右記の2桁で値段をつけてもらいました。結果、実際にオークションを行うと、下2桁が大きい人ほど高い金額をつけたのです。

これら2つの事例は、アンカーリング効果によるもので、最初に提示された数値や情報が印象に残り基準点（アンカー）となつて、

その後の判断に大きな影響を及ぼしたのです。

■アンカーリング効果を利用する

あなたはマッサージを受けにきているとします。左記のメニューを見て、どのコースを選びますか？

(例1)	特上マッサージ	3万円
	上マッサージ	2万円
	マッサージ	1万円
(例2)	マッサージ	1万円
	上マッサージ	2万円
	特上マッサージ	3万円

(例1) に比べて、(例2)のほうが、1万円の売り上げが増えてしまいます。なぜそうなるのかというと、一番初めに目に入ったものが基準となりやすいからです。一番初めに3万円を見ていると、次の2万円を安く感じますが、一番初めに1万円を見てしまうと、次の2万円を高く感じてしまいます。この違いは非常に大きいので、並べる順にも

気を配る必要があります。

■アンカーリングに勝つ

あるコーヒー店（以下…S社）の話です。おそらくコーヒーといえばいくらか高い、という認識があると思います。例えば300円、200円など、人それぞれ違うとは思いますが、ある程度コーヒーの金額は自分の中で決まっていると思います。そういうときに、自社の価格をどう設定するかを工夫したのが、これから紹介する会社の話です。

まず、サイズ展開を豊富にしました。一般的に喫茶店などでコーヒーを注文する際、アイスやホットは選べますが、サイズはなかなか選べないですね。しかしS社は4〜5段階くらいのサイズを展開させています。サイズが違えば値段も違うだろうということ、まず差別化をし、価格をつけやすくしているのです。他には、匂い・椅子・店舗など、お店に入ったときの雰囲気や普通の喫茶店とは大きく変えています。注

文の仕方も含め、普通の喫茶店とは違うというところに、価格を見出しているのです。

もうひとつが、ラテ・モカ・フラベなどです。S社は、普通のコーヒーよりもこちらがメインとなっていて、いままで普通の喫茶店が販売してこなかったラテ・モカ・フラベなどを中心とすることによって、商品そのものが違うため、価格も普通のコーヒーと違って当然ということで、価格設定を自社でしやすくしています。結果、普通の喫茶店と比べて客単価は高くなっています。

人は、得より損をより感じやすい

■プロスペクト理論

プロスペクト理論とは、人は、得することよりも損することのほうが感じやすいということです。ビジネスをする上で考えていただきたいのは、お客さまに得してもらおうということより、いかに損したと感ぜないかということのほうが

が重要になります。理論によると、人は損したと感じてしまうと、得したということと比べて倍ぐらいの感覚差が生まれるのです。

例えば新しい商品を販売したいとき、まずお客さんに知ってもらうために、  
①最初に900円で発売し、認知度が高まってから千円にする

②最初は千円で売り、セー  
ル時に900円にする

という選択肢を作ります。どちらのほうが売れやすいかというと、②の方です。なぜ①のほうが売れにくくなってしまふかというと、①は一〇〇円損したという感覚がついてしまいますが、②は、売り出しのときは九〇〇円ですが、売り出しは特別な日なのでそれほど損をしたという感覚にはなりにくいからです。始めは①で売れるかもしれませんが、後に苦労することになります。

価格の重要性を認識し、消費税増税に向けて、価格の見直しをされてみては？  
(文責・編集部)

# 自治随想

じちずいそう

Vol. 88

幻想からの自治覚醒



早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員  
徳島文理大学総合政策研究科教授

西川 政善

## 地方自治PDS

ジャーナル「ecojia」に自治随想を連載し始めたのが2008年1月号、あれから7年4ヶ月、今回は88号目になる。第1回目は「自治の本質」と題して少々気負った内容であったと記憶する。その記憶によると、私の自治意識の芽生えは亡父に手を引かれついで行った町内会、小学生のホームルーム、中学・高校時代の社会科授業、生徒会活動などであった。中央大学法学部に進むと、日本国憲法・民法はじめ公・私法全般に触れ、特に印象に残ったのが佐藤竺教授の「地方自治演習」の2年間、学問と現地実習の体験であった。「東京一極集中」の弊害とその一方で流出人口によって「疲弊する地方」という二極分化社会が気になり始めていた。この両者のバランスがとれた

姿が将来の「この国のかたち」でなければならぬ、そのためには政治・行政の役割が大であると考えようになった。これが私の自治人生の巨匠(計画)の時代といえる。次なる巨匠(実行)は、東京オリンピック直後から学生の身分のまま衆議院議員秘書となり政治の仕組み

を学び、昭和46年郷土に帰って市議会議員(28歳)となる。4年後県議会議員(4期連続)、平成元年市長(46歳以降4期連続当選)、地方自治現場ひと筋に、理想と現実の隔たりの中で歩み続け、団体自治と住民自治という「地方自治の本質」実践が私のライフワークとなった。

平成17年2月任期満了で市長勇退後の私は、S8(検証)の段階、すなわち真の地方分権、三位一体改革、脱政治的無関心、脱低投票率、少子高齢化、人口減少、地方創生などに関心を持ち続け、放送大学大学院修士課程、早大マニフェスト研究所招聘研究員、中大大学院公共政策研究科、日本計画行政学会、徳島文理大学院総合政策研究科等で最新データを得つつ、自らの検証と今後のわが国地方自治のあるべき姿を研究し続けている。

そんな思いでecojiaのリアル「本からネットへ」デジタル配信に臨んでいくこととする。

## 余剰幻想

最近、「なるほど」と思う言葉に出くわした。「余剰幻想」がそれだ。わが国の財界・官界・学界・労働界の有志

92人で組織する「日本アカデミア」が、3年間討議を重ね「次の世代に残すべき日本の姿」を提言、その中このフレーズが出てくる。すなわち終戦直後の混乱と模索の時代を乗り越え、高度経済成長を経て、世界有数の経済大国となった日本は、私の高校・大学・巨匠の時代と符合する昭和55〜60年代の強烈な経済成長の成功体験が「余剰幻想」として残り続け、新しい時代にふさわしい思考に切り替えられずにいると言うのだ。高度経済成長期にデザインされた日本社会の仕組みが、今なお残って国会、霞が関、産業界、地方行政などを縛りつけていると指摘した上で戦後70年という節目を超えた今こそ、「余剰幻想」にいつまでもすがろうとする

社会を「次の世代に投資する社会」に転換すべきだとする最終報告書を2月5日に公表した。早速私は、溜池山王パークタワー4階ニホンアカデミア事務局を訪ね、日本JC当時の先輩牛尾治朗ウシオ電機会長、全国市長会当時指導に預った茂木友三郎キッコーマン名誉会長等の話を伺い、報告書も頂き目下精読中である。2030年を見据えた日

本の姿の内容はというと、日本力研究、国際問題、価値創造経済モデルの構築、社会構造、統治構造など多岐に渡り示唆に富む提言となっている。

## 制度疲労からの脱出

余剰幻想という言葉は私たちの言葉で言い換えると「明日は今日よりもっと良くなる」何とかなる、ケセラセラだ」といった「環境の変化に飛び出せないゆで蛙」の発想とすることになるか。地方政治・行政の第一線に長くあった私にも、それが高度成長期に構築された制度や法律の壁であったとしても大いに反省点を覚える。

ひるがえって見ると、昭和60年代前半のバブル崩壊後、小泉政権が終わるまでの日本社会は、政官業の「護送船団方式」を改めるために市場原理に基づく金融改革・構造改革(不良債権処理、道路公団・郵政民営化、地方分権など)にやっきとなった。しかし目先の対処療法やルール変更に止まり、これからの新しい日本社会の姿を示せず迷走を繰り返す。その端的な表れが、06年から12年までに1年ごとに総理大臣が6人も入れ替わる交代劇であったと思われる。

換言すれば目先の実績を追求するあまり、長期的な政策が打てなかったということであろう。ようやく作14年12月総選挙で与党が3分の2の議席を得た安倍政権に長期政策推進の期待がかかる状況となったと言えよう。

## 投票率の低下

しかし、この間に投票率の漸減が進行し、先の総選挙では前回(12年)から6.6ポイント下がり、史上最低の52.66%(小選挙区)を記録した。県選管委員長の私にとつては衝撃的な数値となった。投票率アップのために期日前投票などあらゆる手段を講じてきた結果、もっと努力しなければならぬとの決意の一方で、国民は「長期ビジョンに立つ本音の政策論争」を与野党に求めていると思われて仕方がない。耳障りのいい話やあれもこれも総花的政策を国民は見抜き、投票意欲が起らないと無言で訴えていると思われる。「誰がやっても同じだ」「言ってることが信用できない」「大事なことをもっと分かり易く本音で語ってくれ」「カネで解決できない問題をどうするか」等々有権者の叫びが聞

こえるような状況である。

こうした傾向は、国民生活の現場である地方において更に深刻だ。地方自治体の政治を動かす首長や議会議員に立候補する人が少なくなってきた。無投票当選が増加、立候補者がなく議員補欠選挙が成立しない町村議会も出始めた。大袈裟なようだが「民主政治の危機現象」とさえ思われる事態である。70年振りに20歳から18歳まで投票年齢を下げる議論が高まっているが、これに呼応して民主政治の原点に立ち主権者教育的なシステムを学校、社会あらゆる分野で真剣に考えていく必要性を感じる。ことは相当深刻な状況なのだ。

## パラダイム(枠組み)の転換

私の現役時代、各地で開かれた戦没者慰霊祭において戦争未亡人の言葉が忘れられない。「日本は戦争に負けたのではない。家庭や家族関係を完全に壊されたのだ」と涙ながらに語られた。夫亡き後三人の子どもを立派に育て上げる過程で、経済的な復興とは裏腹に荒んでいく家庭や学校、社会のありようを厳しく指摘する言葉に聞こえた。私自身も終

戦時には満三歳、1年後に父が復員、混乱の中で5人の弟妹に生まれ、長妹が歳才で他界した以外貧しいながらも育て上げてくれた。私の同級生の中には、父が帰還しなかった気の毒な者も相当数いる。

その後「追い付き追い越せ」の目標の下で経済や社会システムを構築、改善しながら国民大多数が中流意識を持つ一流国に発展してきた。しかし人口1億2千万人余、世界第三位の経済大国に登りつめて見ると、違った光景が広がり各分野で矛盾を感じ始めたのが約20数年前。「何とかしなければ」の模索の只中に身を置いて久しい。国政も地方政治も行政も経済・産業構造あらゆる社会システムが、新しい目標やパラダイム(枠組み)の転換を求めている。何からの転換かという点、それは高度経済成長期に構築されて成功を納めてきた規律やルールからだとこのことにならう。「言うは易く行は難し」の感が強い。慣れ親しみ、ある程度成功してきた制度に縦び、疲労が見えてきたとはいえず、ここから乗り越える勇氣は生半可なものではない。

## 根底からの見直し

例えば、先ず日本人の生き方、働き方を考えてみる。戦後70年間、私たちは一斉採用、終身雇用、定年制という20世紀型仕組みの中で生きてきた。少子化や人口減が進行し国民の平均寿命が80歳を越える現在もこのままの制度でいいのかという問題である。健康で長生きする人々が持ち味を活かし何らかの社会的役割を生きて果すシステムが必ずある筈だと思いたい。私自身、できれば生涯現役、少なくとも75歳を越えるまで働き、人生二度目の東京オリンピックをこの目で見たいと願っている。

終身雇用のあり方、雇用の流動性が正しく見直されれば、若者や男女を問わず人生様々なステージでの多様な生き方、働き方ができるようならうと思いたい。

次に税と社会保障、そしてその先にある財政再建をどうするかの問題だ。「足りない分は増税すればいい」の考え方は早晩生き詰まるのは明白だ。来年16年1月からマイナンバー制度(国民全員に税と社会保障の共通番号を割り当てる制度)が導入される。プライバシー保護に十分配慮した上で、税と社会保障を「見える化」し、

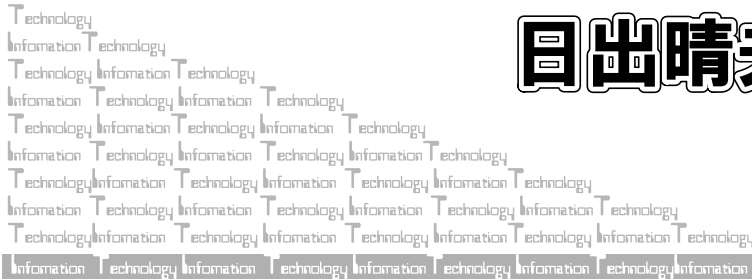
あらゆるデータを有効活用することで行政サービスや医療などが生活者本位に切り替えることだって可能だと思われる。

第三に、これらを推進するのは、やはり国民の支持を得た中央、地方の政治であろう。若かりし頃、訪米時に学んだことであるが、米国等では政権交代があれば政治の組織改編が必要に応じて大々的に行われている。わが国では省庁設置法や地方自治法等の規定により機動的な運用ができない。ここに民主党政権時代の国家戦略局や東日本大震災時の復興庁設置の遅れ、省庁別の縦割行政の存在があると言えないだろうか。統治機構の見直しをしっかりと見据えることを時代の変化が求めている。

そして第四に、これら様々な対応を可能にするためには、私たち国民の意識転換に行き着く。富という「見えるもの」だけでなく、多くの「見えないもの」の価値を再発見していく姿勢が求められている気がする。「互いの違いを認め、他者と共に歩む知恵」を養い、家庭・地域・コミュニティ・地方自治・国・国際社会へと対応することが大切だと思えてならない。

# 日出晴夫の

# ITな話



日出 晴夫

中小企業診断士。阿南市在住

<http://www.facebook.com/haru.hinode>

## 新年度です。

平成二六年度も終わりました。いよいよ新年度となります。

今年の冬は、寒暖の差が大きな日々が続きました。変化の激しさは、衣料品の準備に追われるだけでなく、体調に変化を来すことも、間々あるようです。個人的には、昨年一二月の中旬より風邪気味となり、延々と御医者さま通いが続きました。いまだに体調が優れない日々が続いております。加齢による体調変化が一番の原因のようですが、一面、健康管理の杜撰さへの言い訳にもなりかねません。

自愛に努めていただきたいと思えます。

また、年度末は、人事異動等での送別会に追われ胃腸を壊された諸兄も多いのではないのでしょうか？

人は立場にもよりますが、何らかの組織に属しているものです。組織は固定化を続けると「安定」という安楽と引き換えに「腐敗」というリスクを背負います。

日本の企業社会の文化を表現する言葉として、『就職ではなく就社』があります。それであるので定期的な部署内要員を交代させるという作業を行うのであろうと理解しています。日本の雇用慣行の良し悪しは別に、人事異動は、日本企業での最良の自浄作業なのかも知れません。

何はともあれ、新しい環境に慣れるということは面倒な場合もありますが、一面、楽しいものであることもあります。変化を積極的につえて、日々を送りたいものだと思います。本年度もよろしく御願ひします。

図表①；モバイル入力端末機器の変遷



オアシスポケット



シグマリオン



HTC01



TERRIAN

## Ecojaのクニムドへ

本号より当Ecojaは誌面印刷を排してクラウド化されます。平成一三年四月号より通算一四年、合計一六八回のコラムを連載し続けました。一六九回目よりは、異なった形で皆様とお目見えすることとなります。宜

## 出発点はITの話

この一四年間、IT関連の技術進歩には目覚ましいものがあります。時代に合せて使用機器も変化してきました。その中でも象徴的な世界がモバイル機器で

しくお願ひします。

す(図表①)。

九〇年代の中頃、オアシスポケットという機器を使い出したのです。この機械は優れもので、MS-DOSが使えるという特色を持っておりました。固定電話回線に接続し、NiftyServeというパソコン通信を初めたのもこの頃でした。但し、バッテリーの持ちが極端に悪く運用コストに問題が残っていました。

その後、NTTのシグマリオンではバッテリーの問題は片付きました。この機械では、PHSの通信カードを装着させ、本格的なモバイル端末として活用することが出来ました。当PDocの原稿作成作業の役にも立ちました。しかし、機械には寿命があります。ヒンジ(折り畳み構造)が壊れてしまいました。

その頃、時代は携帯端末の発展・導入期であり、スマートフォンという言葉もようやく一般的になろうとしていました。思い切って購入していたのが、HTCOI、初期のWindows搭載の携帯

電話です。音声・データ通信ともに活躍してくれました。

### IPHONEの頃

その後、IPHONEが隆盛となり、一時、購入しましたが、所謂、「二年縛り」が切れると同時に、HTCOIを復帰させました。

根本的な原因は、入力手法にありました。物理的なパソコン仕様のQWERTYキーボードの大切さを確認することになったのです。

理屈っぽく言えば、能動的か?受動的か?主体的か?客体的か?ということですが、PADタイプの端末には、キーボードが付いておりません。検索、調べもの等には、さほど影響が出ませんが、主体的に「ものを書く」「意思表示を文書化する」等の作業には向きません。

例えば、パソコン自体が高価で手に入らない頃より、モバイル機器にて、文章を作成、社会的主張(やや意気込み過ぎ?)を行ってき

たのです。やはり物理キーボード付の端末が必須という事になったのです。

外付けのキーボードを携帯するという方法もあるようですが、嵩張り、実用性は少ないのです。それでは、パソコンを持ち歩くのと変わらないのです。

### QWERTYは絶滅危惧種!!

HTCOI(図表①参照)は、復帰後、二年程度活用しましたが、初期のWindows携帯ということ、やや不便さが目立ってきたのです。

加えて、通算六年も使った端末です。機械的な不安もあるということで後継機を調べる段階で、あることに気が付きました。日本のキャリア(ドコモ、au、ソフトバンク)では、全く、このような機種は扱っていないのです。正確に言うと、扱うのを辞めているのです。要するに、この種の端末は「売れない」のでしょう。

### 拘りの携帯端末

図表②; 拘りの端末



BlackberryQ10

そこで考慮したのが、ブラックベリーQ10(図表②)、QWERTYの物理キーボードの評判もよく、使い勝手も良さそうでしたが、何より高価なので・・・断念。最終的には、図表①のPecan(MEC製)を購入しました。当然、海外携帯なので、日本語化も必要でしたが、何とか動いております。

タッチパネル全盛の時代に物理キーボードに恋情を抱く・・・まさに拘りの世界となりました。今後とも何らかの報告をしたいと思っております。

### 『遊び』もあります。

近日、アップル社が腕時

図表③; 腕時計型端末の歴史



MOTOACTV



Exelvan

計型の端末を発表しました。近日、予約を受け付けるようです。この世界にも、やや興味があり、モトローラ社のMOTOACTV(図表③)を所有しています。バッテリーがアップしたのを契機にExelvanというメーカーの機器を数千円のレベルで購入しました。メイン機器としては不安が多いのですが、結構、「遊び」しております。この種の話も取り上げたいと思っております。

# 最近の県内景況

## 景気回復に一服感が続く

資料提供：財団法人 徳島経済研究所  
「徳島経済レポート」より

### 概況

最近の県内景況を見ると、食料品を中心に個人消費が底硬く推移し、雇用・所得情勢も堅調さが見られるものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が一部にあるほか、生産活動や公共工事も勢いを欠くなど、景気回復に一服感が続く状況である。

### 鉱工業生産指数

12月の鉱工業生産指数は、107.0（季節調整済）で前月比2.3%の低下、原指数は前年同月比5.0%低下となった。その内訳をいうと、上昇したのは全15業種のうち8業種で、はん用・生産用・業務用機械（23.7%増）、金属製品（17.5%増）、電気機械（7.8%増）などであった。一方、低下した業種は、化学（17.9%減）、プラスチック製品（16.0%減）、パルプ・紙・紙加工品（10.5%減）などであった。

### 大型小売店販売額

1月の小売商況は、初売りが堅調だったほか、生鮮食品や畜産品など相場高の続く食料品が堅調に推移したものの、衣料品や身の回り品はセールが振るわず低調だった。一方、家庭用品や雑貨などは新規出店効果も加わり堅調に推移し、総じてみると売上は前年をやや下回った。

### 乗用車販売

1月の乗用車販売は、登録台数（軽を含む）は2,164台で前年比28.3%の減となった。内訳は、普通車が512台（前年比33.1%減）、中小型車（5ナンバー・1500cc超）は105台（同200.0%増）、大衆車（1500cc以下）は、564台（同30.6%減）、軽は983台（同30.0%減）であった。

### 企業倒産

1月の企業倒産は4件で、負債総額負債総額は2億31百万円であった。業種は卸売業3件、サービス業他が1件であった。民事再生手続き開始を申し立てた企業はなかった。帝国データバンクの調査では、4件で負債総額は2億25百万円であった。

### 消費者物価指数

1月の消費者物価指数は102.3で前年比2.1%上昇、生鮮食品を除く総合は102.2で2.0%上昇した。

### 住宅投資

1月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は、前年比9.9%減の219戸になった。利用関係別では、持家は前年比10.6%減の161戸、貸家は同8.0%減の46戸、分譲は同9.1%減の10戸であった。

### 公共工事

1月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負金額は86億71百万円で前年比5.1%の減となった。発注者別にみると、「国」は前年比20.5%減、「県」は前年比14.2%増、「市町村」は同8.9%減であった。

### 雇用関連（求人）

1月の有効求職者数は11,949人で前年比9.8%減、有効求人数は14,312人で同6.9%減、有効求人倍率（季節調整値）は、1.08倍で前月比0.03ポイント上昇した。また、新規求人数（一般、パートを除く）では、3,531人で前年同月比で12.7%減少した。内訳は、建設業、サービス業、生活関連サービス業、小売業、卸売業等で減少し、運輸業、郵便業で増加した。パートの新規求人は前年比15.5%減の2,300人であった。

### 雇用関連（勤労統計）

12月の毎月勤労統計（5人以上の事務所）によると、常用雇用労働者（産業計）は98.8で前年比0.7%上昇、現金給与総額（産業計）は194.1で同3.9%上昇、また、所定外労働時間（製造業）指数は126.4で、同1.9%上昇となった。

### 金融

日本銀行徳島事務所によると、12月の民間金融機関貸出残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比1.1%増となり、15ヶ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した。預金については、29ヶ月連続で前年を上回り、前年比2.4%増となった。

# 県庁だより



徳島県

※市外局番(088)を省略しています

## 資格・試験

●平成27年度前期技能検定  
技能労働者が持つ技能を一定基準により検定、公証する国家検定制度で、6月から9月にかけて実施。  
【職種】機械加工など31職種  
【申込】4月6～17日  
【問】徳島県職業能力開発協会 (☎663-2316)

●平成27年度調理師試験  
【受験案内】4月1日から県健康増進課または最寄りの保健所で配布  
【願書受付期限】5月22日  
【問】関西広域連合本部事務局 (☎06-4803-5669)

## 講座・講習

●ビジネススキルアップ講座  
【とき・ところ】▼4月22日・(株)テレネット▼4月23日・県立二十一世紀館(いずれも10:00～、2日で1講座、受講料無料)  
【内容】コールセンターの基礎知識、ビジネスマナーなど  
【定員】20人(申込先着順)  
【問】県企業支援課 (☎621-2155)

●手話通訳者養成講習会(手話通訳Ⅱ)  
【とき】4月16日～12月10日(毎

週木曜日、全34回)19:00～  
【ところ】県立障がい者交流プラザ  
【対象】手話通訳者養成基本課程・手話通訳Ⅰ修了者など  
【定員】20人  
【テキスト代】4860円  
【申込期限】4月9日  
【問】徳島県聴覚障害者福祉協会 (☎・FAX631-1666)

## 募集しています

●徳島県ホームページ「みんなで入魂!」フォトコンテスト  
県ホームページのトップページに掲載する写真を徳島県の魅力発信をテーマに募集します。  
【賞品】徳島の名産物(特選:2万円相当、準特選:1万円相当、入選:3千円相当)  
【応募期限】8月31日  
【問】県秘書課 (☎621-2014)

●県立南部テクノスクール訓練生(5月)  
【訓練科】医療事務科  
【ところ】県立南部テクノスクール  
【訓練期間】5月8日～8月7日  
【定員】15名  
【受講料】無料(教材費別)  
【申込期限】4月14日  
【問】公共職業安定所、または県立南部テクノスクール (☎0884-26-0250)

●平成27年度徳島県奨学生  
経済的な理由で修学が困難な人に無利子で奨学金を貸与します。  
【申込期間】4月1日～5月22日  
【対象】高校生・高専生など  
【問】県内の高校生・高専生などは在籍している学校、そのほかは県教育委員会学校政策課 (☎621-3132)

## お知らせ

●自動車税の納付確認の電子化  
4月1日から自動車税の納付確認が電子化され、車検時における納税証明書の提示を省略することができるようになります。ただし、納付後すぐ(最大4週間程度)に車検を受けるときや県外で車検を受けるときに、納税証明書が必要となる場合があります。また、軽自動車、小型二輪自動車については、引き続き車検の際に納税証明書の提示が必要となりますのでご注意ください。  
【問】東部県税局自動車税庁舎 (☎641-2323)

●(特別)児童扶養手当の申請はお済みですか。  
児童扶養手当は、父母の離婚などで父または母と生計を共にしていない児童を監護または養育している人に支給される手当です。また、

特別児童扶養手当は、精神や身体に常に介護を必要とする程度の障がいのある20歳未満の児童を監護または養育している人に支給される手当です。どちらも市町村役場で申請を受け付けています。くわしくは、お住まいの市町村役場へ。

## 催し

●未来へ伝えたい!「地域の宝」フォトパネル展  
【とき】開催中～3月31日  
【ところ】阿波おどり会館、道の駅貞光ゆうゆう館  
【問】西部総合県民局企画振興部 (☎0883-53-2043)

## ご意見募集

●オープンとくしま・パブリックコメント  
現在、意見を募集している計画などは次のとおりです。  
◆「とくしま人口ビジョン(仮称)」骨子案および「『とくしま回帰』総合戦略(仮称)」骨子案  
【応募期限】3月31日  
【問】県総合政策課 (☎621-2197)  
◆徳島県果物の濫用の防止に関する条例施行規則の一部改正案の概要  
【応募期限】4月11日  
【問】県業務課 (☎621-2233)

## Uターン人材情報

平成27年3月末日現在

問い合わせ先…徳島駅前クレメントプラザ5階

とくしまジョブステーション Tel 088(622)6361

登録番号	希望職種	職歴	資格・免許・経験等	希望勤務地	性別	年齢
------	------	----	-----------	-------	----	----

### 【営業・販売・サービス業】

2489	営業・事務	証券会社の営業、金融商品全般の販売と資産管理	普自免	徳島市、小松島市	男	30
2491	営業(海外)管理職(交代勤務可)	航空会社の操縦士、海上自衛官	普自免、事業用操縦士免許	徳島市、名西郡	男	41
2529	営業、生産管理、生産現場(交代勤務可)	営業事務、営業、購買、生産管理	普自免(A T限定)、英語検定準2級	徳島県内	男	33

### 【事務関連】

2494	事務	人事・営業事務	衛生管理者二種、初級システムアドミニストレータ、秘書検定2級、日商簿記3級、TOEIC850点	徳島市	女	41
------	----	---------	-------------------------------------------------	-----	---	----

### 【コンピュータ関係】

2310	システムエンジニア	通信事業者系列のソフトウェア開発、通信事業者システムエンジニア会社システムエンジニア、基本設計～総合試験の開発行機構築等	普自免、応用情報技術者、OS: Solaris, Linux, DB: Oracle, PostgreSQL、言語: PHP, Perl, sh, SQL, XML	徳島市、鳴門市	男	34
2358	ネットワーク・モバイルエンジニア、ソフトウェアエンジニア(交代勤務可能)	無線機器の設置サポート、検証試験	普自免、CCNA	徳島市、板野郡	男	31
2493	システムエンジニアプログラマー、社内IT担当者	医療機器、モバイル端末、ストレージシステムのソフトウェア開発	普自免、基本情報技術者	徳島市	男	40

### 【技術関連(電気・機械・化学など)】

2432	電子部品メーカー、医療メーカー(交代勤務可)	電子部品(携帯電話用コネクタ)事業の生産技術職(設備開発、貿易実務、海外移管、社内情報システム開発、工程改善指導)	普自免、初級システムアドミニストレータ、技能検定(機械製図2級)	徳島市、鳴門市	男	45
2467	機械設計(筐体、積物、板金物)、光学系設計(LED式証明)(交代勤務可)	官公庁向け産業用特殊照明メーカーの設計技術者	中自免(8t限定)、第3級アマチュア無線技師	美馬市、徳島市	男	44



office空と海  
平井 吉信

中小企業診断士

## 平井吉信 コーナー

### プレミアム付地域商品券の活用

プレミアム商品券を  
活かしたい

消費喚起のためプレミアム商品券の発行が予定されている。地域外へ流出していた消費を地域内に留めたり普段買わない商品を購入したりするなど一定の効果が期待される。しかし一方では、単なるバラマキ（税金の無駄遣い）に終わる懸念もある。どうすれば地域経済（個店の収益）に活かせるかを考えてみたい。

#### あるべき個店の姿

まずは、あるべき個店（小さな店）の姿を描いてみる。店の規模は小さく駐車場も狭いの、ひっきりなしにお客が訪れる個店の得意客に聞いてみる。「店の主人や奥さんと話をするのが楽しい。私もお店の邪魔にならないよう気をきかせているけどね」。会話を楽しみに寄ってしまう。なるほど、これは明確な来店理由である。

「店主の専門知識が深くてね。大型店の従業員は入

れ替わりが激しいから商品知識や思い入れを持っている人は少ないでしょう。この店主は決して押しつけがましくはないのだけれど、私が知りたいことを納得できよう説明してくれる。私の立場に立って助言してくれるから自分に合わないものを買う失敗がない」。

「知らない店ではお互いのことをわかっていないから面倒。いらつしゃいませ、いつものでよるしいですね、と商品を渡してくれるし、私を買う時期に品切れを起こさないよう配慮してくれている。好みの限定商品などは言わなくても取り置きしてくれる。かゆいところに手が届く安心感というか……」。

これらの会話のなかに小さな店（個店）に求める要素が詰まっている。大型店では太刀打ちできない専門性や個性を持ち、顧客の視点で助言してくれる。さりげなく得意客として接していて安心感や優越感を与えるなど、コミュニケーション

が濃厚となっている。

専門性、個性を地域  
商圏で成り立たせる  
ために

専門性、個性をもう少し掘り下げてみよう。まちの小さな薬局（15坪）の隣に大型ドラッグストア（600坪）が出店したとする。医薬品から健康食品、食品、日常雑貨まで揃い、専門知識を持った従業員に相談することもできる。駐車場は広く店内は明るい。営業時間は長く価格も安いので競合にすらならない。

個店としては撤退も選択肢だが、この店を専門店として再出発することにした。いまの時代はパソコン、大型テレビ、スマートフォンと目を酷使する場面が多いため、人々はドライアイや目の疲れなどの不快感に悩んでいる。そこで店主自らが使用して納得できた目薬を世界中から取り揃え、来店者とは対面で相談するという目薬の専門店、目の疲れを癒す場というコンセプトを考えた。店の一角には

温かい蒸気で目の疲れを取る装置が置かれ、良質の小型スピーカーから小さな音量で流れる小鳥のさえずりや小川の流れを聴きながら仕事帰りの女性がくつろいでいる。

店主は目薬を売るだけではなく、目の疲れを軽減する体操、食生活、ディスプレイの設定や選び方、目が疲れにくい姿勢などの情報を小冊子にして提供している。地元テレビの取材をきっかけに県内の遠隔地から来店者が集まるようになった。

当店には駐車場が台分しかないが、客は隣のドラッグストアの駐車場に置いて来店する。当店に立ち寄ってドラッグストアでついで買いをする人が少なくなく、店主も「帰りにあそこ何か買ってあげて」と客に一声かけているのでドラッグストアも駐車を快く了承している。リニユール後の当店で胃腸薬を買いに来る地元客もいたけれど、お隣で買えますよと教えてあげることで地元客にも迷

惑はかけていない。

大型店の集客を活かしたコバンザメ商法が成り立つのは、店舗としての基本レベル（あいさつ、清掃、笑顔、気配り）はもちろん、さらに踏みこんだ専門性、相談対応などの意思疎通を磨きつつ、店の世界感と共感する顧客を集めたからである。

店のコンセプト（特に専門性と絞り込み）については、商圏の特性と当該分野の購買力、それに個店の強みで決まる。あとは、情報発信と仕掛け（広報）によって浸透させる。個店の世界観を伝え、地元商圏に浸透し、それが地域外からの顧客を呼び込み、地域外の評判で地元もさらに認知するなど、地元商圏の深耕と広域商圏の開拓につながる。それを費用をかけずに発信を行うことは可能で、それを地道に継続させていくことがブランディングとなる。

こんな店舗なら、プレミアム商品券はプラスアルファをもたらす。しかし多く

の個店は、顧客が求める「小さな店」になりきれない。そもそも客が来ないのを何にしてもダメと諦めているし、「うちがなくなつて困るのは地元の客なのにどうして来てくれないんだ」と開き直る場合もある。

小さな店は、店の使命（存在意義）に気付いて欲しい。使命感を持って努力する店には地域に愛着を持つ人や良識ある住民は買いに来て支えてくれる。小さな店が地域を支え、地域が小さな店を支える構図を描ければ、買い物弱者対策、高齢化社会や災害対応での共助を担うきっかけとなる。

住民が個店へ来ない大きな理由でありながら個店が気付いていないのは「買わずに出にくい」こと。店主は「品揃え」「価格」「駐車場」などを来店しない理由に挙げがちだが、それらは視点を変えれば問題にはならない。モノあまりと情報過多の時代に「なんでもあるから好きに選んでください」（量販店）では顧客は

選ぶのに疲れる。店主の感性で選び抜いた品揃えは顧客の支持を得られる可能性が高い。価格とは満足度と金額の対比であるから、価格だけに目を向ける店は満足度が低いはずだ。駐車場については不満要因ではあるけれど、満足要因ではないことは言うまでもないだろう。

「買わずに出にくい」を分解すると、どんな主張を持った店なのかからず（テキストが違えば購買対象にならない）、気軽に来店する動機（口実）がないからとも言える。なじみのない店に「プレミアム商品券が使えるから来ました」という来店客はいない。行ったことがない店であっても、その店を知っている状況と口実を作り出す必要がある。

### 有志の熱意で集客のしくみをつくる

プレミアム商品券の効果も疑問視されるのは、もとも節約志向の消費性向の人がいるからだ（割引↓節

約）。その人たちは、普段の店で同じように買い物をするだけ。けれど、ここで節約できたお金は本来は使えなかった「機会」の創出であり、生活場面の提案で価値訴求（節約↓価値）の転換ができれば道は拓けるかもしれない。

いずれにせよ、働きかけなければ事態は変わらない。小さな店の特性を理解したうえで、来店の口実をつくる仕掛け（情報発信）を行うこと、そして特定の人の特定の場面で琴線に触れる生活提案を行うこと。この二点がプレミアム商品券の活用対策と考える。

商品券を口実（きっかけ）にして、商品券が終了後も続けていけるしくみをつくることができはじめて成果につながる可能性が出てくる。間違っても大手流通業者のポイントカードを地域で活用しようなどと考える。あくまで業者の有志（納得できた人だけが自己負担で）が地域内で循環させるしくみとして仕掛けることが不可欠である。



# ドクター板東の メデイカルリサーチ Vol.112

～どのような ボランティアが 適切か～

<http://pianomed-mr.jp/>

日本はアジア諸国で従来いろいろな貢献を行ってきた。その中で情報が発信されているのは、おおむね国などの公的機関が関わっているものが多い。

しかし、各国で実際に草の根レベルから地道な活動を行っているのは民間である。特に、いずれの企画も最初から立ち上げていくご苦労は並大抵のものではないであろう。

このたび、私は出張の際にカンボジアに立ち寄る機会があった。ちょうど、同国の医療や経済界で活躍されている方について、若干ご紹介させていただく。また、医療や人道上の視点から検討すべき課題についても触れてみたい。

## カンボジア

カンボジアは東南アジアに位置し、東にベトナム、西にタイ、北にラオスと国境を接する(図1)。首都はプノンペンで、国民の9割以上がクメール語(カンボジア語)を話し、仏教国である。



図1

歴史については、9世紀初頭にクメール王朝が成立し、12、13世紀にかけて最盛期を迎え、アンコール遺跡が建造された。19世紀からフランスの統治下となり、20世紀後半には、内戦激化や不幸な歴史を経



図2



図3

て、現在発展している国である。日本は法整備などについても、支援を続けている。

## 織物で村ができた

カンボジアでの伝統織物の復興と活性化といえば、森本喜久男氏が有名だ。氏は、手描き友禅工房を主宰していたとき、タイやカンボジアを訪れ、緋(かすり)布と出会った。

その後、ユネスコ・カンボジアの手織物プロジェクトのために現地調査を実施。1990年代にIKTT(クメール伝統織物研究所)を設立し(図2)、村の人々



図5

に織物の技術を指導した。桑の基金↓養蚕プロジェクト↓伝統の森・再生計画と、素晴らしい活動を続けておられる。

私はIKTTで作業の様様に触れ(図3)、いろいろな経緯を学んだ。詳細は著書に記されている(図4、5)。



図4

## 日本人の家庭医

私はプライマリ・ケア医学に携わっており、いままで諸外国の医療レポートを発信してきた。

今回、カンボジアで最初にクリニックを開業した日本人医師・奥澤健先生にインタビューできた(図6)。先生は同国で広く知られる人のお一人だ。

外科医の氏は東京で准教授まで務められていたが、人々への貢献度や診療の満足度など考慮し、縁があるカンボジアで開業することに。現在、様々な健康問題に対処しておられる。

同国には、日本のような

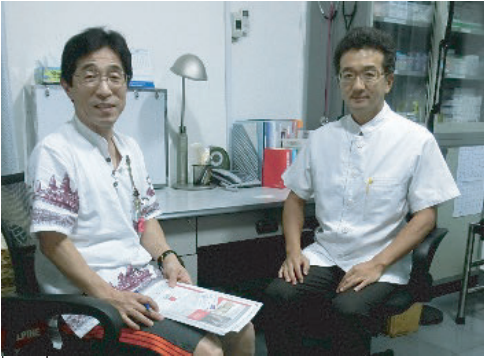


図6



図7

健康保険制度がないために、診療費はすべて担当医師が自由に決められるようだ。先生のご専門の内視鏡の設備も充実しており、今後、プノンペンでの医療を担う医師として益々多忙になるであろう(図7、8)。

## アンコール



図8



図9

カンボジアには観光地として有名なアンコールワットがシエムリアップにある。実際に観ると、そんな昔にこれほどの建造物を作ることができたのか、本当に不



図10

思議である。

シエムリアップからトゥクトゥク(三輪タクシー)で1時間南下すると、舟付け場に到着(図9)。ここがトンレサップ湖だ。クメール語で巨大な淡水湖(sam)と川(tonle)という意味で、川の流れがせき止められて作られた堰き止め湖である。琵琶湖の18倍という広さで、雨季には乾季の8倍に拡大し、東南アジア最大の湖である。

ここで特筆すべきことは、本湖での水上生活者が100万人もいることである。その歴史や経緯は長くなるため、ポイントのみを説明



図11

しておきたい。生活に困窮する人々がここに住み、子供たちの教育も全く不十分な状況がある。前もって準備し、私は水上学校を訪問することとなった(図10、11)。

ここにはお米が一番よいとのことで、数十キロの米を厨房に持参した(図12)。子供たちの生活や教育など本環境の概要を担当者から伺うことに。日本や我々が今後どう援助できるのか、考える必要があるだろう。

(板東浩、ばんどうひろし、医学博士、糖尿病専門医、ピアニスト)



図12

# 松下幸之助に学ぶ!!

『体験から得た知恵、  
人間大事の経営』

第一回

文・全国PHP友の会

会友 梶浦 洋一

(徳島PHP友の会顧問)

(H/PPHAG&

『菜根譚の会』世話人)

今月号では、まず最初に、ここに謹んでご挨拶を申し上げたい。【エコジャ】の松本康平様から知らされた、(株)ブレインバンク前社長の松本芳明様、急逝のお知らせに小生は強烈な衝撃を受

けました。故人に、今日まで業容を拡充されたご業績への敬意と【エコジャ】発行へのご配慮に感謝を申し上げますねばなりません。本当に有難うございました。心よりご冥福をお祈り申し上げ

げます。

さて、松翁の成功した経営の基礎には「人間大事の思想・理念」がある。

先に述べた、松翁の大家頭となった高橋荒太郎氏や若かりし頃から幸之助の右腕として支えてきたエ



ンジニアでベストパートナーの中尾哲二郎氏との出会いには、お互いの運命を決める偶然の出会いに別れても結びつく、不思議さを感じさせる巡り合いがあった。人と人との出会いは、努々疎かにはできない。そのチャンスをとらえたのは若い時からの幸之助の強い「人への

関心」と互いの引力が働いた結果であろうか。

ここでは、中尾哲二郎氏との出会いに触れてみよう。先月号では「若い人の育て方⑩」としてとらえたが、今月号からは観点を變えて、『人間大事の思想・理念』からの課題として話を進めていきたい。

## 『人と人の出会い・縁』

①事業拡大の根本は人と人の縁を大切にすることである、と渡部氏は述べて解説した。

「松よさんは人材に對して並々ならぬ関心を抱いていた。一人の人に惚れ込んで、その人が勤めていた工場ぐるみ吸収合併したこともあった。人間と人間との結びつきを重んじ、最初の縁を大事にしたのである。

有能な人材を確保することは事業発展に欠かせない要素がある。関東大震災のあった年に、松下さんは下請けのH工場で、のちに松下電器の副社長になった中尾哲二郎さんを見出している。このH工場は大正七年

につくった最初の松下の工場跡を譲ったもので、急ぎの修理や旋盤仕事などには松下工場の鍛冶場を使わせていた。主人もいつもここに来て作業をしていたが、大正十二年の年末、たまたま松下さんが行くと一人の小柄な職人が巧みに旋盤を使っていた。見たこともないし、どこの人かなと思っ

ていると、その人のほうから挨拶の声掛けがあった。これが松下幸之助「運命の出会い」の始まりである。「下請けのH工場の者ですが、旋盤を借りております」と言う。見ていると素人離れがして、主人よりも仕事がかうまいと思えるほどだった。これが中尾哲二郎さんで、当時まだ二十二歳であった。

この中尾さんが松下さんのところへ移籍することになった。つきあってみると、士族出身で育ちもよいし、年若くして両親と別れ、小学校を出たあと大変苦労している。しかし夜学にも通い、工業学校も卒業している。技術はなかなか特殊な

ものを身につけているし、変にはつたりがなく、人格的によいようだ。これはいい人が来てくれたと思ったところが、一年ほどで辞めたいと申し出てきた。理由は、前に奉公していた主人の息子が最近工場を始めることになったので、また助けに行きたい、というのである。ここでまた松下さんは、主人思いで利己的でないところに感心した。

その後中尾さんは、若い主人の開設した工場に勤めて、職長で販売係と言うような仕事をやっていた。工場では一般抜き物や押し物の金属製品をつくっていたが、どうも経営は順調ではなかったようである。松下さんは、頑張っている中尾さんを何とかしてやりたいと思った。なんならうちに戻ってきてもいいというような話になり、それを東京の支店長を通じて話したが、中尾さんは「せっかく若い主人のやった仕事を見捨てるわけにはいかない、まず軌道に乗せるまでは、この工場を動く気はない」とい

う返事だった。またしても松下さんは感心した。

そしてそのうち、松下の専属下請工場にしたらどうかという案が出され、中尾さんならびに中尾さんの主人も納得して、松下工場の下請けになったのである。

松下さんはその後いろいろ合併吸収をやっているが、これは最初のころの一例である。人材に対する松下さんの並々ならぬ関心がよくわかる。人間に惚れ込んだため、その人が勤めていた工場ぐるみ自分のところに抱え込んだのである。

講談によると、戦国時代には、ある主君に仕えた豪傑が一波乱起こしたのち、またもとの主人のために戻って働くというような話がある。スケールのちがいはあるが、人間と人間との結びつきを重んじ、最初の縁を大事にする点においては、時代を超えて同じのような話があるのである。

朝日乾電池㈱の常務取締役支配人を二十五歳でしていた高橋荒太郎氏との出会いも非常に似ている。

## 『人間尊重の経営』

② 新米にも名前を読んで声をかける 社員を一人の人間として尊重

冊子【松下幸之助塾】でも、次のように伝えている。

「松下幸之助が人を大切にしていた経営者であったことはよく知られている。

たとえば、社員の雇用を守り、適材適所の配置に努め、教育にも熱心であった。しかし、松下幸之助の人間大事の神髄は、そのような目に見えることよりも、人間のあり方や生きがいといった根本問題まで思索を深めながら経営を実践していたことにある。

なぜ企業において人が重要なのか、どうしたら社員は生きがいを持って働くことができるのか、人材育成とはそもそも何をすることなのか、なぜ企業がそれを行なう必要があるのかなど、松下幸之助が考え、考え抜いて実践したことを、ここで振り返ろう。

松下電器（現パナソニック）の山下俊彦元社長が二

十歳そこそこの新米社員のことである。実験室で仕事をしていると、松下幸之助（以下、幸之助）がふらりと入ってきて、「山下君、元気にやってくれてるか」と声をかけてきた。

松下電器グループ全体として社員数六千名を超える規模に達していた一九四〇年前後（昭和十年代半ば）の話である。幸之助が一社員に過ぎない自分の名前を覚えていたことに、山下元社長は「すっかり感激」したという（山下俊彦「私が見た松下幸之助」、『プレジデント』一九七九（昭和五十四）年九月号所収）。

旧松下電工（現パナソニック：筆者補足）の金谷貢元副社長も、一九三四（昭和九）年に入社して数ヵ月後、幸之助にボンと肩をたたかれると、「金谷君、君、大分なれてしつかりやってくれとるらしいな」と言われ、「もう大感激」だったと語っている。それまでは会社に勤めながら弁護士をめざそうかとも考えていたが、そういう迷いはこれで

いっさいなくなったそうだが（金谷貢「身にしみた教えから」、PHP研究所研修局編『続々松下相談役に学ぶもの』PHPペミニナル特別講話集（非売品）所収）。

そのほかにも、若いころ幸之助から名前と呼ばれたという元社員の証言が散見される（蛇足ながら：筆者自身も、二十歳ごろに、六法全書を読んでいたら、廊下にいた松下社長がつかつかと事務室へ来られて、天井を見上げながら「この照明で読めるか？」と聞かれ、「はい、大丈夫です」と返事をしたが、課長の方に向かって「考えたりや」と思いやる心を示され出て行かれた。後日、手元照明が到着）。

幸之助は無論、全社員の名前を覚えていたわけではない。事前に調べておくこともあったようだが、たとえばそうであったとしても、相手が新米であれ、その名前を呼ぶという姿勢は、幸之助がいかに社員一人ひとりを大切にしていたのかを物語っている。

（つづく）

# むかし「局アナ」いま「隠居」 「ダメです」「イーです」



上田 博章(絵・文)

1933年徳島市生まれ 大阪府在住  
 ■京都大学農学部林学科卒業  
 ■元朝日放送アナウンサー  
 ■元池田マルチメディア代表取締役  
 ■講演、朗読指導など以外は隠居中



徳島城南高校で2年下の  
 O君が大阪府の公立中学の  
 先生を 定年退職し、近くの  
 茨木市で隠居しています。

久々に会う機会があつて  
 喋っていたら、彼の長男が  
 南アジア出身の女性と結婚  
 していることを知りました。

聞けば、外国から嫁いで  
 来た嫁さんは、幾ら言葉も  
 覚えても、表現の違いつか  
 文化の違いなどでカチンと  
 来たり、大笑いになったり、  
 何かと勘の狂うことが多い  
 のだそうで、苦笑しながら  
 次のような話をしてくれた  
 のです。

彼が現役教師だった頃、  
 仕事が早く終わったので、  
 孫の顔を見ようと、息子の  
 家に電話をかけました。  
 まだ明るい時間ですから、  
 元 外国人の嫁が電話口に  
 出て来るわけです。

もう、すっかり日本語に  
 慣れている嫁に義父はこう  
 言いました。  
 「モシモシ、お父さんだが、  
 今から30分ぐらい経ったら  
 そちらにちよつと寄ろうと  
 思うんだけど、いいかな？」  
 「ダメです」

どうやら、予定があつて  
 その時間は留守にする…と  
 いうことが、あとになって  
 分かったのださうですが、  
 「ほかに断り方もあるやろ」  
 こう言つて、お父さんは  
 ボヤクのでした。

\*  
 保険、宗教などの勧誘や、  
 セールスマンの売り込みを  
 お断りするときに「ダメです」  
 では具合が悪いでしょう。



ここだけの話ですが…、  
 「ある種の大新聞」の購読を  
 断るのは、気を遣わなくて  
 済むので助かります。  
 私は昔から原発反対人間  
 でしたから、

「ウチは原発反対デース」  
 と言えば嫌な顔もされず、  
 粘られることもなく、立ち  
 去つて頂けました。  
 朝日新聞も慰安婦問題で  
 販売拡張員や営業担当者は  
 辛いでしょねえ。

売り込みを受ける側も、  
 虫の居どころが悪いときが、  
 たまにはあります。  
 だからといって、ニベも  
 なく断つたりはしません。

私は、穏やかに接します。  
 腹立ちまぎれに仕返しを  
 されたら大変ですから…。  
 「いやあ、せつかくですが、  
 ウチは結構です」

「ゴメンやけど、今は間に  
 合つてますんで…」  
 「ウチは結構です、スマ  
 セーン」

\*  
 まあ、愛想ナシといえは  
 愛想ナシではありませんが、  
 行儀よく穏やかに穏やかに  
 対応しますので、怨まれる  
 心配は先ずありません。

勧誘とか、セールスなら  
 いいのですが、上司や先輩、  
 義理ある方や年長者などに、  
 お酒や食事を勧められたら  
 もっと気を遣います。

「あ、私はもう結構です」  
 「もうたくさん頂きました」  
 「いやあもう飲めません」  
 「何しろ下戸だもんで」  
 「実は私、ジョッキ、2杯が  
 致死量なんですわ」  
 こんな回りくどい表現を、

「婉曲」と呼んで美德とする  
 日本文化がありますので、  
 下戸の私は、そんな文化に  
 便乗してきました。

ところが、外国人でなく、  
 この国の土着民ともいえる  
 若者たちが、目上の人など  
 そんなに親しくもない方の  
 御好意や提案、オファーを、  
 「イーデス」

という妙な言葉で断つて  
 いる場面に出会つたことが  
 何度かありました。

そんなとき、私が、  
 「お前、イーデスハンソンと  
 チャウカ」  
 なんて軽口を叩いたら、  
 意味が通じず シラけるか、  
 「あんた、古いぞな」  
 とバカにされるでしょう。

\*  
 「イーです」と同じような  
 若者特有のお断り常套句が  
 他にもあります。

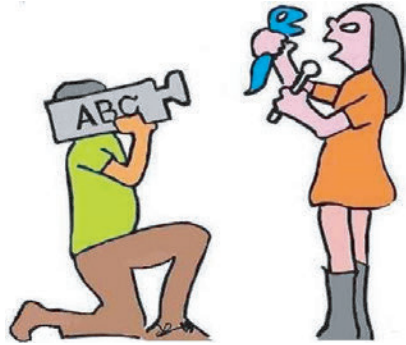
「無理です」  
 「無理 無理」  
 というのを、近ごろよく  
 耳にするようになりました。  
 勤め先の上司が、  
 「君たち今夜、一杯どう？」  
 と誘つてみても、  
 「無理です」

横に居た若い女子社員も、「ダメよ、ダメダメ」と笑って誤魔化す時代になってきたようで…。

女子アナやリポーターは納得できないことがあると、「あり得ないー!」

と大きな声を出しますが、あり得ないほど素敵なもの、珍しいものに遭遇したとき発する言葉もワンパターンになってきました。

珍しくて意外なものには、「なに? これー!」



大規模なものは、

「すっごーい」

小さかったら、

「かっわいーい」

…こうですからねえ。

私は心の中で呟くのです。

「他に日本語ないんかいな」

また、最近の若い人は、「ホントですか?」

「冗談でしょう?」

とはあまり言いません。

「マジツスカ?」

…の一本槍ですわ。

「マジ」は、真面目を短縮

したものでしょう。

更に、何かをして欲しい

とき、近頃の若者は、

「〜してください」

と言う代わりに、

「〜して頂いて大丈夫スカ」

私は心の中で呟くのです。

「ワシはな、老いぼれやけど大丈夫や。ほっといてくれ」

\*

他にも、耳に障る若者の

言葉があります。

「メッチャ○○」「超○○」

「ダサイ」「ウザい」「キモい」

「ケバい」「ヤバい」などなど。

特に「ヤバい」は、ヤクザ

用語の「危ない」でしょ?

それを、若い人たちが、

粹がって面白半分に使って

いるうち、意味が拡大して

しまいました。

例えば、ホッペタが落ち

そうなほど美味しかったら

「ヤバい」ですし、感激の

あまり涙が出そうになると

これまた「ヤバい」ですわ。

感動的な形容詞は全て

「ヤバい」と言うのですから、

草原の狩人、ニカウさんの

「チッドレイ」そっくりでは

ありませんか。

これは言語学的にみて、

言葉の簡略化に伴う言語の

進化なのか、それとも退化

なのか…私は「退化」としか

思えませんけどねえ。

\*

言葉は時代とともに変化

して行くものです。

そうでなければ、今だに

「〜でござる」「わらわは〜」

なんて言いながら暮らして

いるに違いありません。

その時代 時代の人々が

必要とする便利で機能的な

言葉が、次の世代に伝わり、

逆に 回りくどく 通じ難い

言葉は、廃れてしまったの

ではないでしょうか。

その過程で軋轢が生じる

のは当然で、いつの時代も

年寄りにはボヤクのです。

例えば、「とても 綺麗だ」

「とても おいしい」と、私も

平気で言っているのですが、

私が生まれる少し前までは、

「近頃の若い連中の言葉は

なっとらんぞ。何だと?」

とても おいしい? とても

綺麗だと? アホか

とバカにされたそうです。

そもそも、「とても」とは、

「とてもかくても」の後半が

省略され、「とてもかくても

勝てない」というところが、

「とても勝てない」と略され、

「とうてい」「どないしても」

という意味になりました。

ですから「とても」の後ろ

には「出来ない」「勝てない」

のような「否定形」がついて

来ないと、具合の悪い言葉

だったのです。

「とても」は、今の「全然」と

よく似ています。

本来は「全然 見えない」

「全然 いいところがない」

という使い方だったのに、

20世紀に入ってから次第に

乱れてきて、今や私でも、

「もう全然 治りました」

「全然 綺麗になったでよ」

と言うようになりました。

\*

「言葉は変化して行く」とは

いえ、テレビで喋っている

若者の言葉を聞いていたら

腹が立つてくる私ですが、

「腹が立つ」ことを、彼らは

「ムカつく」と言います。

私の世代では「ムカつく」

と言ったら「吐き気がする」

という意味でした。

まあ、嘔吐しそうなほど

腹が立ったのでしようが、

食事中に「ムカつく」なんて

言われると反吐を連想して

イヤな感じですねえ。

\*

腹が立つと「許せない」

と言う人も増えてきました。

若僧や おネエちゃんが、

「許せない」なんて叫ぶと、

「アンタ、そない偉いんか?

ひよつとしたら、神様か?」

と私は心の中で呟きます。

安倍首相も、「許せない」

償わ「さ」せる(「さは不要)

なんて突つ張ったのですが、

相手の敵意を煽る発言は、

もう「イーです」

「テロに屈しない国」以前に、

「テロの標的にならぬ国」を

目指して、穏やかに冷静に

ご発言 願いたいですねえ。

誰かに注意されたのか、

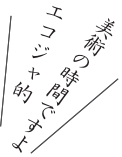
自分で気付いたのか…最近

「許「され」ない」と言う

ようになりました。

政治家たる者、その程度

の配慮は絶対 必要かと。



徳島県立近代美術館企画交流室長  
森 芳功 の

# 美術をたのしむ、美術館をたのしむ

## その86 プレゼントのように出会った幸せ

### ユニバーサルミュージアム展

以前は思ってもいなかったことが形になった、という経験がありますか？ いま私がそのことを実感しているのは、徳島県立近代美術館のユニバーサル事業のことです。二月には、この間の成果を発表する「アートでつながるユニバーサルミュージアム展」(二月一〇日―二三日)が開かれ、二日間で二九二四人の参加がありました(担当：竹内利夫、友井伸一 席学芸員、亀井幸子 係長)。

二〇二四年度、近代美術館は県立博物館とともに文化庁の助成を受け、いろいろな人の意見を聞いて分かりやすい館内表示をつくったり、鑑賞サポートツールを試作したりしました。さらに視覚障がい者、聴覚障がい者、就学前児童、高齢者、そして外国人を対象とした多彩な催しを展開することができました。

本誌エッセイでも折に触れて紹介していますが、当館では、視覚障がい、聴覚障がいの方に鑑賞を楽しくいただく活動も二歩二歩進めています。そのようないくらもある土台のうえで、人々が求める気持ちと職員の努力が合

致すれば、活動は大きく進む可能性があると感じたのです。

担当者から詳しい報告の機会もあると思いますので、ここでは展示と催しのほんの一部をご紹介します。と思います。

### 作品ごとに楽しむツール

ピカソやクレイなどの名品を展示した会場には、それぞれの作品に親しむ工夫を施しました。たとえば、会場入り口近くに展示したクロス(マルタ/フィンガーペインティング/ホワイト) (一九八六年)とシュナーベル(マルクス) (一九八三―八四年)では、作品前の床二方所に足跡マークを設置しました。近くとやや離れたところから作品の見え方を比べてもらうための仕掛けです。

離れた位置でクロス(マルクス)の「きれいな女性の肖像」を楽しんだ人が、作品近くの足跡マークに進み、絵具を指先につけて表したときの「指紋」を多数発見すると、驚きの歓声があがります。会場にいてお客さまのようすを見てみると、足跡マークを使わずに作品の前を素通りする人との反応の違いがあまりにも大きく、面白く感じました。割れた陶器を画面に貼り付

けたシュナーベルの作品は、離れて見ると、描かれた人物の姿がよく分かりますので、二つの足跡マークの間を行ったり来たりして、見比べる人もいました。

シンプルなものではあるのですが、見え方の違いの体験を促しますので、持ち運びができる足跡マーク「ここから見てマット」もつくり、他の作品の鑑賞でも使えるようにしました。

### 見えない人も見える人も

展示会では、このような鑑賞を楽しむ工夫を作品ごとに用意したのです。日本画作品の近くには、岩絵具で描いた絵のサンプルを置きました。ふつう展示作品に手を近づけると、監視員さんが飛んできて注意されますが、サンプルですと気兼ねなく触ることができ、材料についての関心も深まります。油絵のサンプルも用意しましたので、触覚で材料の違いを感じてもらうこともできました。

### 見えない人も見える人も

作品の輪郭を浮き上がった線で表した「触覚ボード」も用意しました。目の見えない人と支援者が絵について話すときに役立ちますが、見える人にとっても鑑賞のヒントとなります。

あるお客様(聞こえない方)は、クレイ(子供と伯母) (一九三七年)の触覚ボードを触って、「PやTによく似た形があるのに気付いた」といいます。その方は作品を観ているとき、鮮やかな色彩や人物に目がいつて、背景にある形には気付かなかったというのです。しかし「触覚ボード」を使うことで、「発見」も鑑賞の醍醐味の「つ」だということに納得できたといっています。

ピカソ(赤い枕で眠る女) (一九三三年)では、触覚ボードの他、音声ガイドも用意しました。絵の前の椅子に座りヘッドホーンをつけると、女性の声で解説を聞くことができます。どのような形の作品なのか、目の見えない人でも想像がつくように説明が加えられていくのですが、しばらくすると、子どものかわいい声で、ピカソの絵が何に見えたのか話し声が聞こえてきて、心が癒されます。

この音声ガイドは、徳島市内の保育士さんと子どもたちが声のボランティアをしてくれたものなのです。「ピカソ」という大人向けの作品を幼児言葉、幼児の音声で聞きながら鑑賞していると、ピカソというビッグネ

ームが消えて、そこにあるのはユニークな動きの線で、デフォルメ、誇張された身体の絵だけ」が見えてくる、という感想もありました。このようなツールは、見える人、見えない人も作品鑑賞をするときの親しみやすい手がかりとなったようなのです。

## 印象に残った催し

今回の「アートでつながるユニバーサルミュージアム展」の開催中、さまざまな催しを行いました。私がとくに印象深く感じたのは、見えない人、聞こえない人がいっしょに楽しむ鑑賞の催しでした。西岡克浩さん（丹青社CGデザイナー、聞こえない人）、半田こずえさん（明治学院大学講師、見えない人）を講師に招いた「美術をたのし



ユニバーサルミュージアム展 つながる交流ボード



日本画作品の横に設けた画材見本

むわたくし流」です。

前半は、西岡さんを中心にコーナー（角ばった肩の生きもの）（一九七四年）などを鑑賞。鉄板でつくられた「メートル近い人型の彫刻です。参加者の発見したこと感じたことが交流され、「足を広げて股はつて、えらそうにしている」、「傲慢のポーズ」、「笑い」、「ここに」、「人間の形は丸みがあるが紙みたい」など、意見が次々とでてきます。

西岡さんのお話と参加者のみなさんの意見は、手話通訳を介して伝えられた他、要約筆記の筆記者によってタブレットや壁面に文章として表示され、進行していきます。体をそらした作品のようすを協力者に真似してもらい、見えない人に触れてもらう時間も

ありました。「プロレスみたい」という感想も出てきて、笑い声のこぼれる和やかな時間となりました。その後、西岡さんは、小型の作品模型を使って、コーナーの造形についての説明もしてくれました。後半は半田さんによる彫刻を触る鑑賞の講習会です。見えない人限定で、手をきれいにしてから、ジャコメッティ、ザツキンのいずれも「女性立像」というタイトルの作品を触ってもらいました。

半田さんは彫刻を触るとき、まず離れたところから、「触ってもいいですか?」と心でたずねてみるといいです。新鮮な言葉でした。「彫刻はまさか触られるとは思っていないので、『じゃあ、いいよ』と言ってくれたら触る。自分が嫌だと思ふ触り方はない。」とアドバイスしてくれました。そして、頭からか逆からか順番に、両手で全体的に触ってその感覚を記憶し、後で記憶を取り出して楽しむのだそうです。

る存在感を感じました」。

ザツキンの作品（一九二二年）は、「面白いな。あのように見えるわけはないのに、自分のなかで構成したのでしょうか。」と語っています。全首の方なのですが、まるで見えているかのように形を把握し、キュビズムの考え方による表現を読み込んでいます。ようすが伝わってきます。

## 思ってもみなかった幸せ

また半田さんは、心に残るいいお話をしてくださいました。「歳のとき病気で全盲となったのですが、お母様は、半田さんの力を引き出し、目が見える子と同じように育ててくれたそうです。お料理をしているときも、「いま、玉ねぎを切っているよ」、「ジャガイモを切っているよ」と話しかけ、半田さんが五歳になる頃からは、台所がいっしょに野菜を切ったそうです。半田さんはそのようにして育ち、他の感覚を使って世界は把握できると考えていたので、大きくなつてから、目が見えないと物事の理解が難しいと思う人がいることを知りびっくりしたといいます。

美術が面白いと感じたのは、アメリカで彫刻に触れることができたときから。ドアのノブのよう

に機能のあるものを触ると違い、彫刻は、作家がやむにやまれぬ思いからつくったもので、そこから作家と自分の世界を感じ取ることができるといいます。

実は、半田さんの講座は次の言葉ではじまりました。「みなさん、これまでの人生のなかで思ってもみなかった幸せがあったことを思い浮かべてください。努力して得たものではなく、まるでプレゼントのように出会った幸せのことを」。半田さんはその言葉に続けて、「美術館、博物館には、思ってもみない幸せがある」と語ってくれたのです。

私は、半田さんのこの言葉に触れたことが、思ってもみなかった「幸せ」に感じられました。みなさんは、どのように思われるでしょうか。

### 4月の催し

■美の饗宴 西洋絵画の300年―バロック、ロココからエコール・パリまで―29日「水祝」6月21日「日」  
・記念講演会 五木田聡（東京富士美術館長） 29日「水祝」午後2時

■所蔵作品展「特集 團藍舟の世界」5日「日」まで

■所蔵作品展2015「特集 新収蔵作品を中心に」11日「土」から

大河ドラマ『南海道の晴嵐』を期して（二七〇）

文・出水 康生

# 戦国おもしろ百話

三好・織田・豊臣・徳川時代に生きる横田内膳正村詮

阿波岩倉・畿内高屋・近江水口・駿河駿府・伯耆米子への変転（三）

## 一天四海 皆帰妙法

全ての人が心の平安を得ることのできる社会の実現は一天四海、古今東西の世界の祈願である。この実現に仏法をもつてする「道」が説かれ、「南無妙法蓮華経」のお題目によりその聖願実現を目指す教義が日蓮上人、「南無阿弥陀佛」の一向念佛によってとする教義が親鸞上人によって説かれ、法華宗、浄土真宗として布教された。

この法華宗、浄土真宗が「法華一揆、一向一揆」によって日



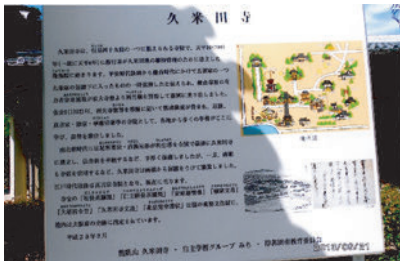
久米田合戦での三好実休戦没地牌（岸和田市久米田）



合戦地から久米田寺を眺望



久米田寺大師堂



久米田寺案内板



日珣『己行記』の天明元年正月の内膳受法の記録

本史上で活動が活発化したのが十六世紀中期のことで、比叡山の天台宗と三つ巴となつての「天文法華の乱」と称される時代があった。それが戦国時代の細川三好氏の時代であった。

横田内膳正村詮（一五五三～一六〇三）と三好実休（一五二六～一五六二）と日珣（一五三二～一五九八）の三者が日珣を共通の師として、実休が熱烈な法華信者の法華大名として、武野紹鷗を師とする詫び茶の達人ともなる。その後を承けて嫡子

## 日珣『己行記』

の三好長治が阿波の老若男女を「皆法華」とせんとした。横田内膳も日珣に帰依して法華宗徒として、波乱万丈の後半世を生き、変転する任地での執政に有能さと実績を顕著なものとした。その象徴として、三好実休の菩提寺の堺の広普山妙国寺、横田村詮の菩提寺の普平山妙興寺が伯耆米子に存続して崇拜され、四五〇年の昔と今の歴史の変遷を語ってくれる。

歴史を語り継ぐ記録を「史料」と言う。同時代の当事者の記録を一次史料と言い、後世の記録著述などを二次史料と言う。人類の特性として文字による記録を持つことで、他の動物とは異なる高度な文化を形成した。

四五〇年の昔の三好実休、横田内膳の波乱の人生を同時代の日珣が『己行記』に記録する。それが『堺市史』（一九三〇）に収録されていたが、写真と解説文とが『堺市博物館報』第二六号（平成一九年三月）に矢内一磨「堺妙国寺蔵『己行記』について」資料研究を中心に「」に収録されている。その天正元年改元（元龜四年癸酉）行年四十二の項に「一、自正月十三日至二月、彼岸談義、宝塔品偈頌、三好徳太郎聴聞、村田内膳受法」と記録され、前月号に「横田内膳は三好徳太郎の従弟にして幸たり」とした、岩倉城での関係

が三好康長の嫡男の三好徳太郎と横田内膳が堺の妙国寺での日珣の説教の「聴聞と受法」として確認される。元龜四（天正元年）は一五七三年である。矢内一磨さんらの苦心の解説作業によつても「村田内膳」と疑問とされ、写真版でも「村か打か」のように見えるが、この場合は歴史事実から「横田内膳受法」と決定できる。このような過程を「史料クリティーク」として科学的歴史研究の行程とされる。横田村詮が日珣上人に法華宗の「受法」をして以後に熱烈な信徒として後半生を生きる。受法の時は横田村詮が二〇歳の時であったとされる。この一次史料とされる『己行記』の記録が横田村詮の存在を確実に証明する最初のものである。この記録の三行後に「五月之末止観講談畢。一、阿州篠原父子討死」があり、横田村詮の上校合戦への篠原長房救援への初陣か？とするこ

とを矛盾なく推測させる。この『己行記』の「永禄四年、行年卅歳。三月十八日下向、十九日着津、廿日入高屋城、廿一日入御屋形、即実休来臨祝儀云々。夫ヨリ即造作、一此月実休之許、上意御相伴、勢州上使」のように日珧が実休の城主となっていた河内高屋城（羽曳野市）への出入が記録される。「四月廿四日、十河民部大夫遠行候、仍実休出津云々」「七月廿七日、江州衆出張、八月十六日、三山（三好山城守康長）上洛出陣」「十月十三日、実休諸卒泉州陣立。十一月六日、久米田へ陣替、夜討之衆首十九討取云々」のように三好実休や三好康長らの久米田への出陣や三好康長の上洛や十河一存の死歿のことが「十河民部大夫遠行候」と記録されている。また「一、七月七日、今春能有之、於実休之屋形」のように戦時の多忙の七夕に観能の宴を開催した余裕が記録される。



蘇鉄の寺の妙国寺、樹齢1200年の蘇鉄



米子市の普平山妙興寺の横田内膳墓碑



妙興寺の横田内膳の顕彰展示



横田内膳正村詮の説明

また「永禄十一年、戊辰、行年卅七。三月五日、実休七周忌ナリ、自二日千部経始、十一日二結願云々。五日朝、十河孫六郎来儀、晚二三好彦次郎来臨并母儀入御、四日晚、十孫母儀入御、何レモ御経聴聞等云々」のように三好実休の七回忌に彦次郎の長治と孫六郎の存保が母の小少将・大形殿と共に妙国寺で七周忌に出席したことが記録されている。四五〇年の昔の人情が如実に表現されている。この後には織田信長の上洛のことや元亀元（一五七〇）年の秋の「阿波衆出張、福島陣」翌年の正月の項に「当月末、三好彦次郎同篠原、下国也」とのように織田信長との野田福島の合戦の記録がある。

### 日珧と実休と村詮

日珧は堺生れの日蓮（法華）宗の僧侶で、龍雲院のち仏心院と号した。父は堺の豪商で

会合衆三十六人の上位十人に入る油屋伊達常言である。その師は堺の頂源寺日沾であり、天台教学の師は園城寺有尊と延暦寺尊契、神道は占部兼右に学び、南都への遊学も経験している。日蓮宗の硯学山光院日詮、常光院日諦とともに天台三大部を講じて三光無師会と称される。弘治元（一五五五）年に日珧に帰依していた三好実休から寺地として東西五町南北三町の寺領を寄進され、父の油屋常言や兄の常祐らの援助で妙国寺の伽藍の建立に着手し、久米田の合戦で根来衆の鉄砲に撃たれて壮烈な戦死をした三好実休の菩提寺として完成させる。日明、南蛮貿易都市、会合衆による自治都市として知られる堺の豊かな経済力を背景に京都頂妙寺の復興に尽力、総本山の中山法華経寺住持を兼帯するなど当時の日蓮宗にとつて重

要な人物である。後に織田信長に仕組まれた「安土宗論」の当事者となり、信長に侮辱される結果となる。また安土城に移植された妙国寺の蘇鉄が毎夜に「妙国寺に帰ろう」の声に恐怖した信長が森蘭丸にその蘇鉄を切らせると鮮血を飛散させ、龍頭のようににらみつけた様に、その蘇鉄を妙国寺に返した。その蘇鉄を千部経と治療で蘇生させ「宇賀徳神」として祭祀し、現在に存続し「子宝・救貧」の現世利益が与えられる。

### 普平山妙興寺

米子市の寺々の並立する街並に普平山菩提樹院妙興寺が横田内膳正村詮の菩提寺として隆盛である。妙国寺を中村郁夫さんと共に訪問して、酒井教仁院首と酒井英孝住職父子とその夫人に厚遇していたのが昨年四月一日のことで、ちょうど一年になる。「花まつり鬼子母大善神春季大会」に併せて「開創四五〇年度讚法要」を営み、それを期して刊行された『普平山菩提樹院妙興寺―当山と執政家老横田内膳公の大意と関係―』のご恵与や多くの教示、横田内膳正肖像画、宝物の拝観をさせてもらった。

その時に、びっくりぎょうてんしたのは、堺の日珧上人が妙国寺建立完成よりも先に日珧上人の叔父の瑞応院日暹上人が妙興寺を米子に建立していた、と言うことであった。日暹上人は油屋伊達常言の弟である。常言の次男である日珧上人とは叔父、甥の関係となる。

日暹上人の米子への妙興寺建立は、毛利元就が吉川・小早川家と養子縁組して因幡・伯耆を支配下に入れた時期であり、堺も信長による矢玉銭二万貫の賦課が課されることになる激動直前の時期であった。諸国の状況や動向の把握を必須とする堺の会合衆の先見性が、日明、南蛮貿易に活動する多数の堺船の中の一隻の油屋伊達船によって海路西行して伯耆米子に到着したものであろう、と推測される。

この妙興寺が戦国三好一族・戦国天下人三好長慶の衰亡の時に三好氏遺臣らの生存地となり、三好姓の墓碑が各寺に建立され、これから解明されるべき事跡が多々に存在する。阿波岩倉城から三好康長、三好徳太郎父子と共に岩倉城の重臣としての横田村詮が畿内・堺に飛躍して、波乱万丈の後半生を生きるということになる。

# 喜寿談議

還暦・古希そして

文・写真 (株)地域サービス代表取締役

永井 英彰

## ローマ教皇3代続けて謁見

### 蜂須賀桜、インコが蜜吸う

2月13日夜、関西国際空港を飛び立った「バチカンの蜂須賀桜を愛でる会」(永井英彰会長・15人)は18日、バチカン市国のサンピエトロ大聖堂前広場で、間近に入場されたフランシスコ教皇(法王)の謁見を受けた。3万人以上の世界中からの巡礼団の紹介で、私たち一行は英語圏として「フロムジャパン」と紹介された。すかさず全員で「さくらさくら」を歌った。教皇は旧約聖書のカインとアベルの話を用いし、「相続等を争う兄弟が多い。しかし、兄弟は同じ母から生まれてきた事が原点である。兄弟がもう一度仲良くすること

を神は求めている。教育もその方向で行なわれるべきである。国際関係も同じ。兄弟の一致協力については、特に貧しいもの、病弱者に対し物質的な面だけでなく、精神的な面でも思い遣りを忘れてはならない。沈黙の中で祈ることも大切である」と説教された。

11年前、東かがわ市の本体と徳島からの20人を合わせた計90人がバチカン市国へソメイヨシノと蜂須賀桜を植樹するため訪問した。1月22日、私の誕生日に教皇ヨハネ・パウロ二世の謁見を受けた。翌年、開花を確かめるため再度ローマ市国を訪ね同法王の謁見を

### 蜂須賀桜の生育順調

20日朝、バチカン市国の駐車場を抜けて国務省前を右に登ると、蜂須賀桜の並木が見えてきた。花は7〜8分咲なのに花弁がたくさん散っている。見上げると野生化したインコ

が数羽飛び交っている。つまりインコが蕾ごと蜜を吸って花を食べ散らかしていたのだと判った。同行の野本陽子さんが5本の幹回りを地上30cmの位置で測ったら、63・5cm、61cm、55cm、48cm、41cmと全て前回より太くなっていた。一行は銘酒「蜂須賀桜」(徳島市佐古町・斎藤酒造醸造)を吉野杉の枡で乾杯、ソプラノ歌手の園元千鶴さん、上野美貴さんの指導で「さくらさくら」[故郷]を合唱した。

鳴門市の谷川光秋さんから預かった阿波和紙に焼き付けた剣山の植物など教皇への献上品は、既に谷口幸紀神父を通じて窓口へ渡した。しかし、外務省中根一幸政務官から預かったフランシスコ教皇宛の親書はまだ持参したままである。相談の上、教皇の宿舎へ直接持参したが、お目に掛かれず警備局へ預託した。教皇が出てきてくれたら違った展開になっていたのにと、皆で残念

### 東洋と西洋の接点

一行は14日、トルコ・イスタンブール入りした。出発直前に湯川遥菜さん、後藤健二さん二人の邦人殺害事件が勃発、日本人全てを敵と見做すという声明まで出された。今回の旅行はトルコ航空利用で、かつ、中央部のカッパドキア訪問を予定しているため「心配はないのか」という問い合わせが旅行会社・スタントラベルにも寄せられた。トルコ共和国は78万余平方キロと日本の約2倍の国土を持ち、東西に長い国である。シリアとは約910キロ(東京・福岡の直線距離)もの長い国境線で接している。外務省の安全情報によると、イスタンブールは「注意して下さい」という注意1が出されている。カッパドキアには何の注意報も出されていない。

トルコではトプカプ宮殿、



フランシスコ教皇の入場



蜂須賀桜の前で勢揃い



蕾を食べ散らかすインコ



内部が青のブルーモスク



尖塔が6本のアヤソフィア



三姉妹と呼ばれる岩石



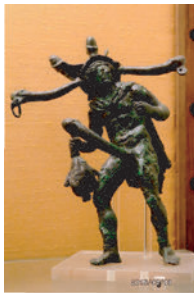
ヴェネチアの仮面（天狗の面が筆者）



新幹線の「ITARO」



ナポリの国立博物館



展示の彫刻

ブルー・モスク、グラントバザール、アヤソフィアと、イスラムの異国情緒を満喫した。トプカプ宮殿は15世紀にイスタンブールを征服したメフメット2世が建設した宮殿で、歴代のスルタンが増築しながら約400年にわたって居城とした。ブルー・モスクはオスマン帝国が栄華を極めた17世紀初めに、アフメット1世によって建てられたイスラム寺院である。ドーム内部に飾られた青い花柄のイズニック・タイルとステンドグラスの青が余りにも美しいためブルー・モスクと呼ばれるようになった。ここの花模様はチュリップ、カーネーション、バラの3品種が使われている。

礼拝の時間を知らせる尖頭ミナレットは世界で唯一つ6本立つのが特徴である。アヤソフィアは古くビザンチン帝国時代の360年、コンスタンチヌス2世によってキリスト教の聖堂として建てられた。しかし、オスマン帝国の征服

の谷を博物館として公開しており、世界遺産にも指定されているが、地下8階も掘られているが、4階までは入ることができる。敵が侵入したら岩を落として入り口を塞ぐ仕掛けや、葡萄酒の醸造設備まで残されている。朝は1度で外温は10度。松茸のような岩が立つ三姉妹という場面は自然のなす不思議を感じた。

トルコは農業国なので現地では杏子や無花果の干し物が土産に売られており、ワインも美味しい。余談だが石油を産出しないため、紛争に巻き込まれることもない。第一次世界大戦でドイツと組んで負けたが、それ以降戦争はしていない、とガイドが胸を張っていた。しかし、これという工業が無いため消費税は18パーセント、ガソリンは200円と高めである。

### ベニスへの謝肉祭

16日はアタチュルク空港からイタリア・ヴェネツィアへ飛んだ。到着空港からバスと水上タクシーで、カーニバルの客でこった返すスターホテルへ到着。早速、中心地のサンマルコ広場へ繰り出し大聖堂を見学。ここは828年にアレキサンドリアから運ばれてきた聖マルコの遺体を安置する場所として礼拝堂を建てたのが起源とされている。その後、建て替えられたが、ギリシャ正教の聖堂として今に続いている。次は814年に共和国総督の居城を基に造られたドゥカレ宮殿。102メートルの尖頭を持ち、ペロネーズの豪華な絵画や天井画が素晴らしい。天正10（1582）年、イエズス会の発案で大友宗麟が少年使節団をローマへ派遣した、この使節団を歓迎する絵画がここにあった。

初訪問の皆さんはカーニバルに参加し、仮面を楽しんだ。筆者は一人で街を散策、前回は行ったりヒヤルト橋から海を眺め喧騒に身を任せた。

翌17日ヴェネツィアから在来の特急列車でローマへ向かった。私たち8人はかたまつて座っていた。その前に日本人の青年が居た。通路を挟んだ側に中東系の人がいた。中東系の男が日本の青年に席を確保させた。青年は財布から切符を出して見せた。その後、切符を財布にしまいバッグに納めて席を立った。中東系の男はペットボトルをわざと転がし日本青年の座席へ近寄り財布を掏り次の駅で降りた。青年は茫然として車掌に被害を届けていた。目の前でスリが行なわれたのだが、私たちは気が付かなかった。

### ナポリへ一人旅

19日、一行はボンベイへ遺跡の見学に出掛けた。筆者は何度も訪問しているのですが、今回はナポリの国立博物館へ一人旅をした。2012年、NTVという民間会社がスポーツカーのフェラーリ会長などの出資で作られ、在来線を使って「ITARO」という新幹線をミラノ・ナポリ間に走らせた。ローマ中央駅から少し離れた場所にあるティブリティーナ駅がローマの駅。最高時速300キロでナポリ中央駅まで1時間11分。国立博物館ではポンペイ遺跡から収納された「秘儀の間」やエロチックな彫刻などを楽しんだ。

### 弟、74歳で死す

胃がんで手術した病歴のある弟・永井俊彰が3月15日早朝、干潮の少し前に74歳で死んだ。筆者は会社経営から離れようと企んでいたのに、天はそれを許さずまた引き戻されてしまった。

TOPICS

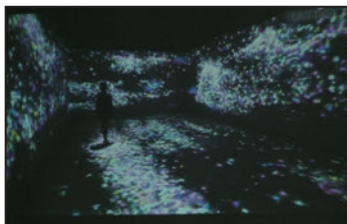
花と人

本誌でも紹介した、国東半島で国東半島芸術祭に出品されたデジタル映像作品「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる」が豊後高田市に常設展示されています。

展示会場は同市臼野の縫製工場跡の建物で約250平方メートルです。花びらが舞い散る映像などが四方の壁のスクリーンや鏡面になった床に映し出されます。1時間を1年間に見立て、国東半島に生えている花が5分づつ1月、2月、3月と変わっていきます。春だと桜、夏になるとヒマワリが咲きます。

一面に広がる花は、人が触ったり歩いたりすることで散っていき、逆に一定の距離を保つことで花が咲き始めます。映像は常時、コンピューターで自動的に作られ、同じ景色になることはありません。

国東半島は四国から近くで、愛媛からフェリーに乗ってすぐに行けるので、ぜひ幻想的な空間を体験してください。



チームラボギャラリー  
真玉海岸にて常時展示  
開館時間：10:00~16:00  
観覧料：  
一般/300円、  
大学生・高校生/200円

TOPICS

SCOUTER (スカウター)

ミズノがランニングをサポートする眼鏡型ウェアラブルデバイス「SCOUTER」(スカウター)を開発しました。コースマップや走行距離などを走りながら確認できるなどランニングをサポートします。

SCOUTERでは、専用アプリによりGPSと連動するランニングコースマップや走行距離、走行時間、消費カロリーなどの情報を表示するほか、ゴーストランナーを表示してペースをつかむなど、ランニングを支援する機能を手元を見ずに利用できます。マラソン大会ではタイムや順位、SNSメッセージなども表示できることを想定しています。

日本人の顔のカーブに合わせて作られ、フレーム部は後頭部の形に沿わせて変形可能となっています。ディスプレイモジュールは脱着でき、使っていない場合はサングラスとして利用することが可能です。

2015年度内に競技スポーツから健康分野までの活用も含め、幅広い展開が予定されています。

2015年内販売予定。



編集長の

四方山後記

よもやま



身体と心のリフレッシュ

新年度のスタートと共に、『徳島エコノミージャーナル』はデジタル配信としてスタートいたします。気持ち新たに徳島の経済・歴史・文化を配信いたします。さて、新年度から生活環境が変わる方も多いと思います。新社会人や新入生は新たな環境に不安を感じ始めたり、会社員であれば部署移動や新入社員の指導など、春は年度末の疲れと相まって身体よりも心の疲れが出てくる時期です。身体の疲れであれば、十分な睡眠

を取り、マッサージをするなどリフレッシュをして、やる気を回復させます。同じように大切なのが、心の休息です。ただ、心の休息を飲酒に求めて睡眠を浅くし、疲れを悪化させるなど、間違った方法では心は癒されません。心の休息には様々な方法があります。身体を動かしたり、音楽を聞いたりする方法もありますが、デスクワークをしながらでも「ゆっくり呼吸」で疲れた心をリセットすることができず。ゆっくり1をカウントしながら鼻で息を吸

い、2で息を止め、3で口から息を吐き出します。これを数分間繰り返すだけで、神経系を落ち着かせ、ストレスが軽減されます。仕事を失敗した場合は、どうして失敗したのか、どうすれば防げたのか、その反省を就業時間のうちに言い、退社するまでに反省をすませることを心の疲れを溜めないポイントです。仕事によって抱えるストレスは様々です。自分にあったストレス解消方法を見つけてみてはいかがでしょうか。

徳島エコノミージャーナル



第25巻 第7号 No. 426 平成27年4月1日発行

【発行人】松本美穂

【編集】大島あゆみ、松本康平

【デザイン】貴田文子

【発行所】㈱ブレンバンク

【本社】〒776-0013 徳島県吉野川市鴨島町上下島440

Tel. 0883-22-0883 Fax. 0883-22-1505

E-Mail. ecoja@jctv.ne.jp



## 今月の娯録



何があっても、物事をいい方へ解釈しよう！  
 良い上昇スパイラルに乗れるからね

信じてほしい  
 いいことをしたら、必ずいいことがあるから



### 書と画 四宮生重郎

昭和3年、徳島市生まれ。  
 言わずと知れた、阿波踊りの名手。  
 終戦後、20歳で阿波踊りを始め、  
 平和で楽しく踊れる幸せを実感。  
 86歳の現在も国内外で阿波踊りを  
 広め、子子孫孫まで徳島の歴史や  
 文化を伝えたいと熱く語る。  
 ㈱のり万商事会長。

四月

平成27年・2015年

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木